京城日報

發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 長六千九番二
振替京城三〇〇番

言語學より見たる朝鮮（四）

文學博士 藤岡勝二氏談

社會生活を共にし、大概の混合した場合其の言語は半々で亡びる者ではなく、芬蘭の如き自ら僭越的となつて上流は露語を用ゆるが、下流は矢張芬蘭語である、而して町名や三種の語で示さなければ一般に通ぜぬのである、露語、芬蘭語、瑞典語である、殊に反對の現象としてはボヘミヤ、チエック人である、私が墺太利に行つた時に盛夏の爲に一軒の支度屋へ入り何程獨語で命じても返事をせぬ、カードを見ると二つ三つが獨語であると許りで、チエック語でなくては通ぜぬ事があつた、一國の中で獨逸種ボヘミヤ種チェック種が混合し劇場も學校も殆んど別々に行はれて居るのである、チエック人の服裝展覽會に行つて見たが、皆チエック語で書いた說明であるから解らぬ事が多くあつた、是等の現象は原因が強制的の反動と見る事が出來る、言語は成る可く其儘に發達なさしむべき者で、文化の融和でなくては同化は出來る者ではない、此事は墺太利が辛き經驗を以て居る、大戰中に於ても軍隊に於ても種族の異なる爲に各に士官を付て、各に國語を用ゐねば何事も行はれなかつた、議會に於ても長き演說を故意に爲して一般の議員に通ずる爲めに飜譯を要する等で非常に困つたのである、汽車の中には五種六種の語で掲示する點で言語は決して統一の出來る者ではない、東洋人の言語に對する誤解は漢字を用ゆる爲めに文字と言語を混ずる事である、言語と文字は性質に於て決して同一でない、山と云ふ字の如きは支那でも朝鮮でもヤマでは無い、文字が同じい爲に言語を輕んずる癖がある、言語と文字は支那に於て殊に紛糾混淆して居る、日本は昔漢字を用ゐた事に依つて非常に害を生じて居る、是は各時代の言語を文字に依て爲に少しも研究せなかつた爲である、西洋人は支那に入つて話して居るから支那の精神に通じて居る、日本にも安倍仲麿の如き人も居るけれども、日本へ歸らなかつたから日本を利益して居らぬ、言語は生れた思想の交換が價値である、我々が支那の研究に就て西洋人に遲れた實因は實に此に有るのである。

西洋人は支那語の說敎でも自由である、今日宣敎師が出過ぎると云つて居るけれども實は日本人が遲れたからの事である、明治時代には西洋人にして皆支那語の名前を附して宣敎したのである、而して大に成功した、又實際に於ても日本人より西洋人は支那に事を行ッて居る、西洋人は同文ならざる爲に利益して居る、同種同文と謂ふけれども同文丈は日本人に利益よりも弊害が多い、是は日本人の誤解であらう、理論としても西洋人の方が成功して居るけれども何れの國民も努力すれば達し得る事を忘れてはならぬ、朝鮮に於ても文字に於ては半ば同文ではあるけれども、言語は異ッて居るから、言語を充分に研究して思想の疏通を計るべきであると思ふ（完）（東京支局）

厨房の籠

隈 打生

愛蘭の暴動

去る十五日倫敦發電に曰ふ『昨日も本日も、愛蘭全土に亘りて氣狂染みたる騷動勃發を極め、兵營多く燒拂はれ、稅務署、稅關、國家稅務局等亦掠奪を受け、燒き拂はれたり、軍隊多數愛蘭へ派遣さるべし。』と。是れ迄英國の愛蘭に對する政策は、兎角に彌縫的で蛇の生殺しのやうであつた。『英國の癌』とも謂はるゝ愛蘭問題は、中途半端な微温い療法では駄目だ。此の際ロイド、ジョージが如何なる對症療法を取るかは、大に見物である。予は本欄に於て今少し委しく此の問題の史的觀察をしてみたいと思ふ。

日英同盟と米國

去る十一日發、紐育特電に云ふ『最近の倫敦電報は、英國政府が日英同盟改訂の意嚮を有し、既に各自治領政府に對し、之れに關する意見を徵せりと報じ、更に英國は今次の同盟條約更新に際し、米國側の感情を害せざらんことを考慮しつゝある旨を附言せるが、英國政府は既に米國政府に向つて其の內意を暗示し來りたるもの如く、米國官邊の意見も亦、各種の機關を通じて非公式に英國に通告せられたりといふ。』云々。彼方へ遠慮、此方へ氣兼、斯て出來上りたる協約其のものは、余の曾て結論せるが如く、單に日英兩國の親交を證明するに止まるやうな、毒にもならず藥にもならぬものと成り了るべきは必

京城の電車

余は先日『京城電車の特色』と題して、いろ〳〵其不都合なる節條を擧げたが、今十五日午後一時前に、黃金町より義州通り行のに乘りたるに、西大門停留場の近邊にて急に電車が止つた。何事かと四邊を見たるに、停電でもなければ、別に線路に故障の起ッたのでもない。唯運轉手竝に運轉手が居ない。待つこと約四五分、電車は再び動き出した。何でも運轉手が便所に行ッたらしかッた。余は朝鮮ならでは一寸見られぬ圖であると思つた。

拜金は大阪の生命なり

『奈良の旅籠や三輪の茶屋、五日三日夜を明かし、廿日餘に四拾兩、使ひ果して二歩殘る、金ゆゑ大事の忠兵衞さん』とは梅川が戀の告白である。江戶の川柳は之を嘲りて、

『忠兵衞も上方だけに二歩のこし』と言ッた。實に大阪は拜金宗の信者の多い所である。電車に乘ッても、車中の談は金まうけのことならざるはない。江戶ッ兒が宵越しの錢を持たぬと威張るのも感心はせぬが、人は金錢の事以外にも、藝術とか、人生とか、稍高尚の趣味に就いて話の種を有ちたいものである。知らず京城の人士は果して如何。

京城に多きもの

京城に多きものは、鮮人側に於て典當舖なり、藥舖なり。內地人側にて大料理店なり、藝妓なり、賭澤品なり。是れ何を語るものぞ。

人は自ら働かざるべからず

我等は凡て消費者なり。我等は食物、衣服、燃料、書籍等、苟くも生存に必要なる物品は皆之を消費しつゝあり。然り、我等既に消費者たらば、また生產者たるの心掛なかるべからず。生產は即ち勞働を意味す。我等の消費するものは、勞働に依りて生產せらる。而して此の勞働とは、何人の勞働を指せるものなるか。若し我等自らの勞働にあらずとせば、之を生產するの勞務をば、他人のみに負はしむるもの、天下豈其の理あらんや。人或は言はん、余は乞食にあらず。余の有する所の物には皆金錢を拂ひたり、而して此の金錢は余の勞働を代表するものなりと。然り、然れども、其の所謂勞働とは果して何人の勞働を意味するや。若し彼にして自ら働きて其の金錢を得たるならば可なり。此の場合には、金錢は彼の勞働を代表するものにして、彼は即ち生產者なればなり。然れども、若し其の金錢が、授與、若しくは遺產として彼の手に入りたるならば如何。彼は自己の快樂、又は奢侈の爲めに、他人の勞力を濫用し、其の生命の一部分を浪費する者と謂はざるべからず。眞の人は、斯かる所得に對する返報として、何等かの勤勞を世に與へつゝありと自ら考ふるまでは、其の金錢を使用する能はざるべし。

▲正誤 去る二十日の『國際聯盟と日英同盟』中、珍田大使は此の問題の解決を以て其の任務とせらる、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さらるは外交官として其の最終の任務とせらるゝの誤

神仙爐

劍花坊

醉古堂劍掃に就て（三）

その序文の中に

蓋憫俗情之沿襲。而斷以慧刀。亦憫世界之沉迷。而渡之寶筏。

といふ文句がある、まことに結構なことだが

忠孝吾家之寶。經史吾家之田

などは、よほど俗臭を離れたやうで、案外俗情に拘泥して、世に媚びた人の聲に聞こえる。我古に山根立庵と云ふ者が有つた、常に『立派なことを云ふヤツに限つてロクなヤツは無い』と云つて居た、『立派なことを云ふ』、恐ろしい事だ。

白雲在天。明月在地。焚香煮茗。閱偈翻經。俗念都捐。塵心頓盡。

こうして俗念はいよ〳〵增し、塵心はいよ〳〵生ずるで有らう、明月白雲の眞境界に沒頭するには、靈をきうの、偈をかうの、俗念を捨たの、塵心が無くなつたのと、いやなことを云はずに居らなければならぬ。

朝鮮川柳發表

劍花坊選

○ 齊合洞 天洋

寒さうに日傘をさすも姿なり

三寒を三韓に聞く初手の內

四溫をば四恩ときいて笑はれる

髮下げた兒が煙草のむきつい事

道端にしやがむ立派な髯男

○ 仁川 右禿郎

婚具天神樣に似た帽子

三年の喪に物食はず畑を賣り

木蛙の五六書堂の花の雨

スリチビに韆馬が嘶く日の永さ

背の子はかづきの中で泣いてゐる

○ 鎭南浦 可數

四郎に百花一時の春を見て

まアまてと帽子を脫いで摑み合ひ

飴賣の鋏でほんち目をさまし

尻に子をとられ其虎髯ちし人

迷信といつしよに結つた髮を切り

放尿を捉へ巡査の初手柄

どの色にでも染まる可き白衣なり

五武門崩れ原田も墮落をし

新しい目に法律が無理のやう

悠然と里長を前に卷煙草

朝鮮彙報

定價大正九年五月號 一冊五十錢 郵稅二錢
▲廣告料…一頁…金七圓 ▲販賣…鮮內各地書店

口繪 慶熙宮殿田工事の狀況 本府第十回記念植樹狀況
○重要法令の改正
○私立學校規則改正に就て 學務局長 柴田善三郎
朝鮮國有鐵道貨物運輸の發達 鐵道部 大谷留五郎
私立學校一般狀況
朝鮮に於ける基督教各派 宗敎課 吉川文太郎
廣梁灣督見 財務局 杉本良
○體育…工學士 大島瀨一
○諺文に就て 總督府 山本正誠
○乾燥器(其)普及狀況に於ける
大正九年度實行豫算
○支那に於ける日貨排斥運動と朝鮮輸移出貿易に及ぼせる影響
○本府第十回記念植樹實行狀況
○遞信事業概況○鮮人判檢事の權限擴張○司法官試補實務試驗○總督動部長會議○道部長會議○三月中朝鮮貿易概況○二月中鮮人米京檢查狀況○裁判所及檢事局取扱件數○米穀檢查成績表○京釜鐵道旅客貨物輸送狀況法令及通牒○判決例○附錄 △道府郡面一覽表△汽車時刻表△汽車賃金表△自働車運轉路線及賃金表

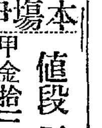
本場伊勢崎銘仙大暴落品提供

値段一反ニ付
甲 金拾三圓 新男女向及縞類
乙 金拾二圓 新男女向及縞類
丙 金拾壹圓 新男女向及縞類
丁 金九圓五十錢 立女向縞類

絽羽織地
甲 金十壹圓
乙 金九圓

○別見本御一報次第特製品見本帖送呈可仕候
○御注文ハ代金引替ニテ御送付リ送料ハ下店持ニ候

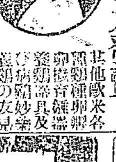
群馬縣伊勢崎町 羽尾商品小包部
振替口座東京一八七〇七



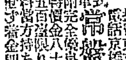
飛ぶやうに賣れる中古半靴
壹圓編上靴半靴變形靴
新品ボックス編上變形靴
御報次第 定價表呈
倉持商店

最新刊
京城本町一丁目 大阪屋號

提唱碧巖集 下 南天棒 六、〇五
朝鮮職員錄 二、二〇
小學校敎育改造論 澁谷德三郎 一、六五
朝鮮司法警察執務提要 宮田弘 六〇
現實生活の基本 村瀨武比古 一、七五
我等の希念す淨る十數 友松圓諦 一、二〇
有利なる是からの企業 佐瀨文哉 二、〇九
英國の王室及議會 加川大吉郎 三、三〇



例年通り大發賣
東京中渋谷町 尾崎鷄卵養鷄場
其他歐米各種鷄種卵雛 發賣中 養鷄藥品具及び養鷄の友見本無代進呈



盜難防止 自轉車錠

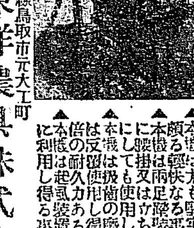
妙々!チョット差して置けば自轉車を盜まれる心配はない

◎經は年中取付けて置く事、走る時はチョット心棒を抜き出せばよろし、行燈を知らぬ人にはどうしても心棒が抜き出せぬ、自轉車を盜まれる心配なし。今までの様にクサリやカギの必要なく且つ高尚優美、一個金一圓七十錢(送料十八錢)着金次第發送す

◎特約店募集 直ぐ與ふから利益多大、特約希望者は見本代添へ大至急申込あれ

東京銀座尾張町十二 常盤商工會社

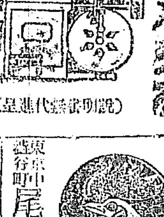
最新式常盤號自轉車 保證附 ◎大特價金八十七圓均一にて五百臺限り提供 但送料荷造方持ち其他一切割引せず着金即時發送す



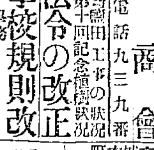
新案特許 改良風車
中原式稻麥扱機
本機の特長
▲本機は尤も堅牢にして廻轉頗る輕快なる事
▲本機は雨に際し裝置なるが故に假令濡れても使用し得る事
▲本機は反覆使用し得るを以て二倍の耐久力ある事
▲本機は起風裝置にして風車に利用し得る事

山陰線鳥取市元大工町
東洋農具株式會社
特約店希望者は返信料を添へ御照會あれ

漢學講義錄
◎新學期開講會員大募集◎一年卒業◎特典提供◎說明書料 見本付會則 無代進呈
◎文章軌範◎論語◎菜根譚◎作詩法◎作文法◎日本外史◎故事熟語◎其他十數課目
東京神田區今川小路二丁目 振替口座東京一二九四番
帝國漢學普及會



專賣特許 自動唐箕附 [illegible]精米機
(本機は絕對模造を許さゞる權威ある特許權を有す)
(說明書代進呈)
斯界第一 登錄商標
李王職御買上之光榮
唐箕附キノ特長
籾、麥、粟、黍、等の穀搗きの物も直ちに精白し且つ米揚機に直接連續作業し得
間斷なき送風裝置に依り精白と同時に粃を吹き分け標熱皆無にて搗減、碎米共に僅少精白頗る美麗なり
萬式唐箕不用なれば店內を廣く使用し得られ且つ時間と人手を除く事大なり
賣發元 陸海軍御用達 東京淺草區諏訪町二〇 合資會社 精工商店 長話電話下谷二七一七番 振替東京一二六六八番
(定休日○日曜日○大祭日)
特約販賣店 釜山港琴平町八ノ二 弘中商會 電話九三九番



婦人世界

六月號

女天一坊と豪商の靑年
豪商の家を乘取らんとする惡計女は東京男は大阪、事件の元は此男女の情交。大芝居の種は僞玉の赤ん坊危機一髮の處で暴露されたか、如何にたくまれ如何にばら手に乘せらるゝ勿れ世の人々此の如き毒戒を要す

夫の不品行に泣く女
△子ゆゑに絞る血の淚…百合子 △血と淚で暮す五年間…遠田女 △身投げを決心する迄…若子 △高等官とは鬼の名か…紫女

內緣の妻の悲しき訴
△媒酌人に欺かれて…露子 △兒の感情を害して…いし子

弱き婦人の哀話
△無情を恨んで自殺…ゆかり △モルヒネを飲む迄…ひさめ △任夫と愛兒殘して…千代子

思案に餘りて相談
△義理立ての結婚談…をこめ △別れた子に逢たい…匿名女 △師病訪の人と結婚…不安女 △養兒の逝ならぬ憊…ふみ子

中條百合子の自由結婚
子供には自由愛を書かせよ! 母親の習慣を破つた新結婚式 結婚を認めた母御の感想

尼僧より還俗結婚

朔足夫人に與ふる書
姦通尼と言はれた阜大教授夫人朔足理一郎夫人幸子の君と其昔師を同じくした男の丸凡牛なる人が在りし昔の物語を聯けて今の夫人に質問したる公開狀

男子に劣らず婦人の精神能力 醫學博士

子寶なき婦人へ
爪醫學士の忠告 子なきを歎ずる婦人は是非一讀あれ

梅の實の料理色々…弦齋夫人 手輕に人を招く獻立…指原乙子 新らしい野菜オクラ…上坂正雄 梅雨と蚕(濕氣小話)…下田歌子

腎臓と糖尿病…村井弦齋

素人療治實驗(歯痛痔疾其他)…記者 雨合羽の仕立方…記者 新案の便利な家具

中流住宅の臺所設計…幽閑子 流行の髮の結ひぶり…古田梅子 長唄の手古奈(眞間)…小杉天外

小說 靈鐘(終篇)…小杉天外
小說 三大地獄…小杉天外
小說 寶玉…上司小劍

●一冊四十錢 郵稅二錢 東京日本橋 實業之日本社 振替東京三二六

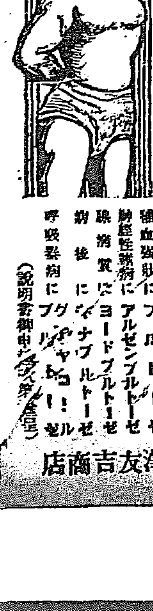
新株第貳回拂込廣告

一拂込金額 一株に付 金貳拾五圓
一拂込期日 大正九年六月壹日
一拂込金取扱場所左の通

株式會社第一銀行本店及横濱、大阪、京都、名古屋四日市、下關、神戶、京城、釜山の各支店
株式會社三井銀行本店及横濱、大阪、京都、名古屋門司、長崎、廣島、福岡、深川、神戶、小樽の各支店
株式會社三菱銀行本店及深川、大阪、神戶の各支店
株式會社臺灣銀行本店及東京、臺中、嘉義、臺南、基隆打狗の各支店
株式會社三十四銀行本店及東京、臺北、臺南の各支店
株式會社日本興業銀行本店及日本橋支店
株式會社帝國商業銀行本店及大阪支店
株式會社住友銀行本店及(東京)通油町支店
株式會社漢城銀行本店及東京支店
株式會社山口銀行本店、株式會社豐國銀行本店
株式會社安田銀行本店、株式會社愛知銀行本店
當會社東京出張所(日本橋蠣殼町)

以上

大正九年五月十五日
大日本製糖株式會社



ブルトーゼ
正しき補血强壯強健の新劑
BLUTOSE

岡山醫學博士、堀內ドクトル、阪井醫學博士、都築ドクトル 推奬
東京帝國大學病院、各府縣立病院、各地帝國大學病院、各赤十字社病院 御採用
本劑は體內に入るや造血要素と同性同態の化合物にして營養上强力なる作用を呈し食慾を進め精力を盛んにす

補血强壯にブルトーゼ
神經性諸病にアルゼンブルトーゼ
腺病質にヨードブルトーゼ
病後に…ナブルトーゼ
呼吸器病にグアヤコルブルトーゼ
(說明書御申込次第呈送)

醫家用 大瓶五百五十瓦入 小瓶百瓦入 各地藥店にあり
發賣元 大阪市東區 藤澤友吉商店

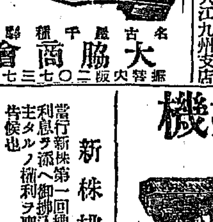
灘の高橋生粹銘酒
醫師二日酔の患なく
安心して飲める酒

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見
タカヂアスターゼ
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り賞用せらる
內外醫學者の實驗報告書あり無代贈呈す
東京室町、大阪平野町
三共株式會社

▲自動車 ▲飛行機 運轉手生徒募集
▲入學期日 毎月一日
▲卒業期間 二ヶ月
▲內鮮人男女不拘
▲學資金貸與ノ便アリ
朝鮮自動車飛行機學院
京城大平町二丁目(電話九九〇番)
(二錢切手封入申込次第學則發送)

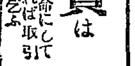
最新刊
[illegible]
養蠶書の多くは學術的に書かれて一般の人には解りかねる所があるが本書は極めて平易な文章で通俗的に唯にも解るやう養蠶夏蠶秋蠶の飼育法や蠶病消毒や桑栽法や害虫驅除等を記し更に古蠶法から最新の全芽育法を經濟的に比較評說し且つ蠶架に必要なる注意事項を附記し蠶業を營まれる樣に書いてある
東京日本橋區通旅籠町 振替東京一五〇五六番
磯部甲陽堂

新株拂込催告
當行新株第一回拂込金未拂者ハ大正九年六月十日迄ニ遲延利息ヲ添ヘ御拂込相成度若シ右期日迄ニ拂込ナキトキハ株主タルノ權利ヲ喪失セラルヘク候商法ノ規定ニ基キ此段公告候也
大正九年五月二十二日
株式會社 朝鮮殖產銀行

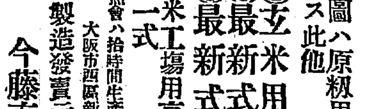


實用と優美の
特製 價三圓五十錢
前金送料三十錢 代金引換手數料
名古屋千種驛前 大脇商會 振替大阪一二〇七三番

純金 ミカド金 指輪眼鏡時計 販賣店懇望
代用
福岡市中洲電車通 入江九州支店



確實は
發店の生命にして信條なれば取引御安心を乞ふ
林木商 城山組
下關市岬之町
電話長二〇九番 振替下關五一二番



精米工場用石拔機
本圖ハ原籾用石拔機ヲ示ス此他
◎玄米用石拔機
◎最新式精米機
◎最新式籾摺機
精米工場用高級機械器具一式
御照會ハ拾時間生產量御明記願上候
大阪市西區新町南通四丁目
製造發賣元 今藤直治商店

土調印拒絶豫告
土耳其反講和熱熾烈

土耳古諸新聞は土耳其政府が對土講和條約調印に拒絶する旨を豫告しつゝあり尚土耳其全土に反講和熱熾烈を極めつゝあり(倫敦電報)

對土條約發表見合
印度形勢不安に鑑み

印度形勢の不安に鑑み聯合國の對土講和條約は四日間發表を見合したるが印度總督は同條約に關し印度回教徒に同情を表し回教徒の宗教上の感情は聯合國が考慮を拂ひ居れる旨を述べ慰撫に努めつゝあり(シドニー電報)

國際借款公募か
獨逸に償金を支拂はしむる爲め

賠償委員會は獨逸をして償金を支拂はしむる爲國際管理の下に國際借款を起すに決せるが右借款はスパー會議にて公募すべし而ブラッセル財政會議の目的は獨逸負債額の全部又は一部を支拂はしめ剩餘金を以て獨逸の經濟的發展に資せしめんとするにあり(倫敦電報)

聯盟召集要求起草
軍備撤廢と回答可決

國際聯盟理事會は十七日聯邦會議に於て米國大統領ウイルソン氏が國際聯盟會議を召集せんことを要求するの決議文を起草し同聯盟の一部組織に關するチツトニー氏の報告あり軍備撤廢に關するブルジヨア氏の墺國並に露西亞側に對する回答を可決せり(倫敦電報)

獨對佛償金額

佛國は獨逸より金貨六百六十億馬克の償金の支拂を受くべく其の內譯は佛國は戰死傷者恩給總額五百八十億法荒廢地の復舊費千五百廿億法計二千百億法にして之を爲替[illegible]額に換算すれば七百億馬克となり故に金貨六百六十億馬克の支拂を受くれば佛國の戰爭損害の金錢的大部は賠償さる・譯なり(巴里電報)

佛伊兵獨撤退

佛伊兩國兵は十七日フランクフルト、漢堡、ハナオ及びダルムスタツトを撤退し又佛軍撤兵に就き惡變の發生を防止する爲め一時大手したる人質六名を放還せり獨逸官憲は兵卒が是等の時に宿泊の爲め受たる損害に就て申出でんことを求め之に就て請願書を差出すことを訓令せり(伯林電報)

前獨藏相危禍

アルセーフブルヒの加特力黨が前獨藏相にして頭腦明晰の名を謳はれしエルツベルゲルを帝國議會議員として指名せることにつきスツツトガルトに於て至大なる激昂を招きたり而して同地に於ける多數の勞働黨大會に於てエルツベルゲルの起立せる演壇に向つて爆裂彈を投ぜるものありエルツベルゲルは負傷したるも犯人逃亡し詳細明かならず(伯林電報)

二氏組閣同意

モノスミ氏は伊太利新內閣組織を拒絶したるが爲ニツチ氏は新內閣を組織することに同意せり(羅馬電報)

愛要求と英供給

昨秋來南部愛蘭に上陸したる英國兵は數千に上れり英政府は議會に於て右軍隊派遣の事を發表し政府は愛蘭の秩序回復の爲め同地の行政當局が要求せんとする總てのものを供給すべしと揚言せり(倫敦電報)

英軍隊輸送誓約

英國政府は愛蘭秩序恢復の爲め、マツクレデー將軍に對し必要なる軍隊は直ちに輸送す可しと約せり(倫敦電報)

米鐵道官營可
混亂狀態改善法

最も重要の地位にある官吏は言明して曰く米國政府は近く合衆國鐵道を其の管理に移し結局之れを官營と爲す可し現在の運輸組織に於ける一大缺點は使用人員の不足にして直ちに之を除去すれば兎も角然らざる限り目下の混亂狀態を改善するには之を官營とするの外無しと(紐育電報)

英皇儲來朝期

英國皇太子殿下には明春印度往訪の後日本御訪問の事に決せり(倫敦電報)

シドニー倫敦航路開始
鈴木商店の計畫

鈴木商店にては九千噸の一汽船を以てシドニー倫敦間の航路を開始す可く準備中なり(倫敦電報)

過激面從腹背
其實日本軍の寬大に喫驚

チタ發某所達電に據れば後貝加爾に於ける過激派軍は革命軍の殘黨を掃蕩するを目的とし敢て日本軍を敵とするものに非ずと稱し居れるも一方盛んに日本軍に對して無根の中傷說を流布し例へば日本軍は俘虜降參人を虐殺すると稱し過激派將卒の日本軍に投ずるを妨げつゝあるも日本軍に投じたる者は日本軍の待遇が寬大にして人道を重んずるに一驚を喫しつゝあり(東京電報)

邦人襲撃さる
石川中佐以下消息不明

尼港方面に於ける我邦人は過激派の襲撃を受けたるが我派遣軍無線電信隊も全滅せしものか同地に在りし石川中佐以下一行の消息不明となれり尚其の留守宅へも四月以來更に通信なき由なるが線隊附柳原大尉も戰死せし形跡ありと(奧特電)

民警設置提議

露國民協定委員會にて露國側は浦鹽よりハバロフスクに至る沿線に一萬五千の民警を置かん事を提議せるも斯くては軍隊を置くに異ならざれば同案は多分通過せざるべし(浦鹽電報)

長沙戒嚴令布告

湖南省長沙に戒嚴令布かれたり(漢江電報)

倫敦金融硬調

倫敦金融市場は堅調にて『コール』六パーセント二分の一三箇月銀行手形六パーセント四分の一商業手形七パーセント銀塊五十八片八分の一乃至五十七片四分の三にして大陸の供給增加により氣配軟調なりと雖もピツトマン條例の結果市場手堅し金塊五磅八志 伊太利銀行利率五パーセント二分の一乃至六パーセントなり(倫敦電報)

新規國防計畫
臨時議會に提出
普選彈劾否決か

臨時議會に提出することに決定せる新規國防計畫は大體に於て第四十二議會に現はれたる案と異なる所なく而も之に要する所要財源は前期議會に於て政友會の修正に係はる所得稅法の改正に依り之に充當することに確定したるが剩餘の問題たる鐵道建設及び關稅定率法並に國有林野法林法等の重要法案に對しては政友會內に於ては是非臨時議會に提出し一瀉千里の勢を以て原案を可決し一日も速かに政友會の主義政策を實現せしむべしと主張する者あるも今期議會は會期僅に三旬を出ず其の間新防計畫に伴ふ諸般重要問題の發議多あるに鑑み今日之を提出し議場を混亂せしめ無理に其の發行を期するは聊か不穩當の嫌ひありとの議論もあり旁是等の諸問題は通常議會に提出することゝなるべし尙憲政會より提出に決せる普選案及び政府彈劾案は今次總選擧の實績に鑑み實際政治と相容れざる空理空論として一顧の價値なきものなりとして本會議に於て即決否決するに大體意見一致し居れり(東京電報)

國際信託創立

資本金五千萬圓を以て創立計畫中なりし國際信託株式會社は二十日午前十時より生命保險協會に於て創立總會を開き取締役社長に久米良作專務取締役に山本昌雄同秋方正雄氏以下重役を選擧し創立を告げ正午十二時散會したり(東京電報)

日支聯絡運輸會議調印了

去る十日より十三日迄四日間鐵道院にて開會されたる日支聯絡運輸會議議題二十四件に對する議定書は十四日以來關係委員に於て作成中なりしが十九日完成したるを以て廿日午前十時鐵道院省側石丸次官香川運輸局長青木[illegible]務課長古澤經理局調查課長支那側フオーレー、徐國兩氏滿鐵側大倉岸の各委員鐵道省樓上會議室に參集し各員順次署名捺印し茲に同議定書の調印を了したり(東京特電)

兩縣當選者

宮城巖手兩縣に於ける總選擧の當選者左の如し(東京特電)

宮城縣第三區 野副重一(政新)
同 第五區 澤來太郎(政前)
巖手縣第七區 佐藤良吉(政新)

赤池局長注意事項
官醫院長會同席上

總督府警務局にては二十日より官立醫院長會同を催しつゝあるが二十日赤池局長の醫院長に對する注意事項左の如し

▲豫算の經理に關する件 豫算經理の確否は醫院成績の良否に關する所大なり各位は此の點に對し常時周到なる監督嚴密なる指導を以て部下に臨み經理の正鵠を期せざるべからず然るに近時一般に患者數の增加せると收價規程の改正とにより收入事務增加せるに加へて、先般金庫所在地に於ける醫院經費の仕拂命令は之を醫院長に委任することゝなりたるを以て今や院務に一層の繁を加へたり而も職員の增加は經費の都合上今遽に決行する能はざる事情に在るを以て之が經理に關しては更に一段の注意を拂ひ經理に誤謬を生ぜざるは勿論巧みに之を運用して院務の圓滑を計る樣留意せらるべし

▲收價規程改正に關する件 今回朝鮮總督府醫院及道慈惠醫院收價規程の改正せられたるは既に各位の知悉せらるゝ所の如し其の結果從來に比し患者の負擔若干重きを加へたるものありと雖物價騰貴の折柄財政計算上已むを得ざるに出でたるものあり而して同規程中看護婦附添料に就き內鮮人の區別を撤廢したるは專ら人物技能に重きを置きたるものにして又單に料金の範圍を定めて徵收額を特定せざるは一面醫員の技倆及手數の繁閑を考覈し他面夫々地方の實情を參酌し適當なる措置を講ぜしめむとする趣旨に外ならず各位は之が運用に膺り須く公平を旨とし苟も價額の誣額又は免除等に關し他より批難を蒙る事なき樣注意せらるべし

▲衞生思想の普及に關する件 朝鮮に於ける衞生思想は未だ極めて幼稚にして迷信、鬱蒸盛に行はれ殆んど當局者の施設をして徒に勞而無功ならしむることゝ尠からざるのみならず府面等に於ても亦之が施爲を苟且に附するの虞なきにあらず之が爲一朝傳染病の襲來に遭ふや周章狼狽俄に計畫を樹て豫防に努めむと欲するも時已に遲く遂に昨年の如き傳染病の大流行を見るに至る蓋し衞生上の改善向上は行政上の施設各種機關の充實に俟つこと勿論なりと雖衞生思想の啓發に伴ふ住民の自覺與つて最も力ありと云ふべし故に從來地方當路者に對しては勿論各位に對しても屢次之を指示する所ありたるも未だ其の目的を達する能はざるは遺憾とする所なり然り而て各位の位置たるや地方に於ける醫事衞生の唯一の機關にして例令將來に於て各道に衞生技術者を配置したる後と雖尙其の重要なる位置に於て異ることなきを以て各位は常に道知事に對し施策献替其宜しきを得るに努むべく又克く地方當路者と密接なる連絡を保ち巡回診療其の他適當の機會を利用し衞生思想の鼓吹に力められむことを望む

▲防疫計畫樹立に關し献策の件 コレラ又はペスト等の外襲的傳染病に對しては其の傳染系統、交通關係及土地の衞生狀態等を考究し豫め管內に於ける防疫計畫を樹立し一朝有事の際には敏速に之を實施して豫防上遺策なからんことを期するは衞生行政上最も緊要のことに屬するを以て過般各道第三部長を召集したる際指示する所ありしが目下各道に於ては之が計畫に關し調查中なるを以て各位は此の際從來の流行狀態に鑑み適切なる献策を爲し以て防疫計畫樹立の正鵠を達成さむことを望む

▲種痘普及に關する件 痘瘡患者の發生は大正二年以降漸次減少するの傾向ありしも近年に至りては寧ろ遞次增加の傾向を示すに至れり本年一月以降四月末日迄の調查に依れば已に一、〇四五名の多きに達し今後益蔓延せむとするの傾向あり本病の如く簡易且つ確實なる豫防方法の存するにも拘らず尙多數患者の發生を見るは甚だ遺憾とする所にして現に患者に就き調査するに其の大半は未種痘者なるのみならず其の多きは壯年者にして生來未だ種痘を受けざるもの又は內地人にして渡鮮後久しうして未だ一回の種痘をも受けざる者多數なることを發見せりされば各醫院に於ても患者の診療又は巡回診療等の時に際し未種痘者に留意し種痘施行の勵行を爲す等常時種痘の普及に努め又今回の如き流行時に在りては時に當該官憲に援助を與へ協同して豫防の實效を擧ぐることに盡力せられたし

▲水質試驗に關する件 從來一般に行はるゝ水質試驗中細菌檢查に關しては細菌の聚落數を檢するのみにして其の性質檢查に至りては未だ殆ど施行せられざるの情況なり依て過般召集せる各水道主任打合會に於て之が檢查に必要なる器械器具を設備して自ら檢查を施行し又官公立醫院に之を囑託する等機宜の處置を執るべく注意する所ありたり故に各位は此の趣旨に從ひ可成院務を繰合せて之が要求に應し公衆衞生に貢獻せらるゝ樣努めらるべし

▲公醫及醫生の改發に關する件 公醫及醫生の改發に關しては屢次各位の助力を要望せる所にして漸次面目を改むるに至りたるは欣ぶべし然れども雖常に僻陬の地に在りて學理の攻究實地の經驗を積むに便なく殊に學識ある公醫及醫生にありては尙技術上遺憾の點少からず殊に醫生中には傳染病に關する智識甚だ乏しく爲に往々患者を誤診し豫防の時機を失せしむるが如きは却て病毒傳播の媒介を爲すが如き者あり然り而して正規の資格を有する醫業者の急速なる普及は到底之を望むべからざるを以て各位は可成院務の餘暇之が指導に努め又醫療機關の改善に貢獻する所あらむことを期せらるべし

配當率減少は斷じて無し
石塚東拓總裁談

東拓にては二十二日東京商業會議所にて定時株主總會を開き八年度利益金分配案を附議する筈なるが世間或は東拓の本期の成績は一に米價の騰貴に依るものにして米價の低落に伴ひ前途を悲觀すべしと做すの者あり從つて本期の九分の配當は將來望む可からず九年度缺損補填準備金が前期に比して減じたるに見て之を證す可しと云ふ者あり右に就き石塚總裁は語りて曰く

今期配當は會社としては最初一割の希望なりしも監督官廳等の意嚮を參酌し前期より一分を增したる

九分に止め

たり當會社は最初より堅實なる經營の方針を執り配當の如きも急激に增加せざる代り一度增加したる以上は斷じて其の率を低下せざる方針を執り居れり今回九分とせるは將來此配當率を持續し得る見込付きたる爲めにして財界の狀態非常なる不況に陷らざる限り或は次期より一割率とし得可しと樂觀し居れり世間今期の缺損補填準備金が前期に比し減少したるを以て會社の成績を云々する者あるも這は實情を知らざる者の臆測推斷に過ぎず

前期に於て 配當準備金は利益金の百分の二なりしも今期は百分の六を增して百分の八とし又前記の缺損補填準備金は百分の八なりしも今期は百分の十に增率せり而して之皆今期の利益金のみより計上せるものなり然るに前期は偶々第一回の增資のプレミアム六十一萬圓を缺損補填準備金中に組入れたるを以て今期の缺損補填準備金に比して金額の膨大を示せるも畢竟利益金に對する率より見れば本期の組入高は前期に四倍せるものなり而して第二回の增資のプレミアム二百四十萬圓は既に二月

臨時總會に 於て缺損補填準備金に組入れたれば本期計算には計上せざりしなり次に本社の投資は今や單に鐵道物に對してのみならず頗る廣汎なる範圍に亘り今期のみの新投資金額は出高四千萬圓に上り金利收入は前期百四十萬圓なりしもの今期は三百五十四萬圓を算するに至れり而も之に對する利子は定期賦の關係上今期よりも次期に其大部分の

收入を見る ことゝなり居れば假ひ米價の漸落を見ることも配當率減少の如きは斷じて無きことを言明するに憚らずと云々(東京特電)

時代は一進せり
要路に在る者目覺めよ
仲小路廉氏談

總選擧も豫定の如く政友會が絕對過半數の成績を擧げたのは誠に盛んな事で之れに依りて國家が安定を得國民の生活狀態に保障を與へ得らる・と爲れば實に壇の浦落ちは

其全盛期 の平安城裡に禍根を兆して居る政友會の當選者も絕對多數ではあッたが藝徹の下に於ける形勢、近鄕八王子の狀態は如何であるか、初め政友會側は金力權力暴力を亂用すれば如何なる者も一擊し得らる・事と想像したらしいが豈計らんや開票の結果は意表に出た是れを公平に判斷すれば最初政友會の考へた如く人物人格を少しも考慮せず只金力權力暴力で何事も成功し得らる・ものとなれば一般に政治なるものは斯の如しと考へるであらう此爲めに如何に社會風教上に如何なる影響を來すかは誰でも解る事である、然るに事は反對に出て

今日の結果 を見たのである其他に於ても都市の形勢は政友會に不利であつた故に我黨は考へる單に多數であるからと謂つて安心する理けには行くまい要するに政治の要道は誠心誠意を以て行ふべきである若し此道理より外るれば禍は足下より生ずる壇の浦の平氏は好き鑑めでは無いか還同超つた財界の變動は意外の際に出はれて居るが決して意外で無い國民の一般は投機熱に浮かされて誰れも彼れも皆一攫千金を夢み世を擧げて堅實の氣風を失つて仕舞つた加ふるに政府は間接に投機熱を鼓吹して居る諸物價を高くして地方農民の一部に僥倖せしめ投機心を助長せしめた此の趨勢は決して永く續く者では無いのである其反動として今日の恐慌が來たのである

好き訓戒 である、商人其物は商德は少しも守らず商品は需用供給關係以外に踏[illegible]

の材料となつた觀がある是れが無事で濟めば世は暗である、幸ひに今日の恐慌に鑑みて眞面目に立歸れば結構であるが政府にして尙今後に於ても投機熱を鼓吹する樣な事あれば日本は世界の暗黑國たるモナコの如き國に成り果つるであらう又此度の株暴落の際には政府筋に關係した者があると云ふ事を雜誌等で見受けるが、是れが事實とすれば實に言語道斷である、併し政府も大分考へて來たやうであるから此後の行方次第で何う成るかも知れぬが要は誠意を本として往かなければならぬと云ふ事をして貰ひたいものである(東京支局)

朝鮮醫院長會議
=第二日=

朝鮮醫院並に全道慈惠醫院長會同第二日は二十一日午前九時より赤池局長統裁の下に總督府第二會議室に於いて開催各院長提出の意見並びに諮問事項答申あり午後四時散會せり尙は第三日は總督及び政務總監の訓示、院長提出意見、院務の報告等ある筈なり

白豆暴落影響

清津港を吐口とする咸北並に間島の特產白豆は昨秋來相當の騰貴を算せしも尙ほ在荷八萬石あり然るに這回の財界動搖により價格は一石二十五圓見當より十二三圓に暴落せしため高値を買附けし商人並に先高を思惑して賣り應ぜざりし農民の打擊は約百萬圓に達せりと稱せられ同地方の商圈戰からざる點より見るもその影響少からずと

商策變調模樣
財界動搖の及ぼせる影響

財界好況に際し諸物價昂騰を續け居る際は京城は鮮內商取引の中心たる觀を呈し內地との商取引も益々殷賑を極め一般商品相場の如きも先づ京城に於て決定せられ延いて地方相場を成すの順序となりたるを以て

單に商機 を逸せざるの一點より見るも京城に支店又は出張所を設置するの頗る有利なるを認め鮮內地方有力賣業家中にも競ふて昨春以來京城に支店又は出張所を設置したるもの尠からず而して諸商品中綿布が昂騰を重ね內鮮人の思惑熱を煽揚せる結果地方綿布關係者の支店及び出張所を京城に新設せる者特に多きを認めらる・に至り且又其主任者に商勢の轉變に處する臨機の策を講ぜしむべく所謂專行を許し來れるあり又從來既に支店出張所の設置ありたる向きに於ても其主任者の位置は頗る重要視さる・こと新設出張所支店主任以上なりきかくて昨年來暴落大波瀾の綿布界に浮沈しつ・も內地人側は常に頗る[illegible]を躊躇するに至らざりしが

最近財界の 形勢は日に非にして三者の瀕死の窮況に陷れるあり其結果暴落前巧に窮を拔けたる者も此の渦中に捲き込まる・有樣となれるを以て收引は益々不振となれるを以て京城に支店出張所を存續するも徒らに經費に喰はる・に過ぎざる故に此の際京城に於ける支店又は出張所を引揚げ多年培養し來り相當地盤と信用ある地方本據に自家財力の集中を策せんとする傾向を生ずるに至れり

鮮滿の通貨收縮
對內地爲替の差引支拂超過

朝鮮及び滿洲を主として流通する朝鮮銀行券の發行高は昨年末に於て一億六千三百萬圓の記錄を示せるも本年に入つて

漸縮傾向 を呈し四月末には一億二千九百萬圓となり乃ち四ケ月間に約三千四百萬圓即一ケ月八百五十萬圓の減少を來したるにつき鮮銀當局の回收方針の結果ならんとの世說を生むに至れるが右に就き聞く所によれば通貨收縮の最大原因は鮮滿對內地爲替關係にあり乃ち鮮銀行の鮮滿各店より一月以降四月末まで內地に對する爲替の差引仕拂超過は

實に一千五百九十萬圓に上り これを銀行券の縮少額に比すれば約四割八分を占め居れり然らば何故に對內地爲替の差引

支拂超過 が上述の如き多額を殘せるやと云ふに(一)內地銀行の鮮滿支店が母國金融逼迫の極度に達せしため一月より四月までに內地へ送金せしもの二千八百萬圓に上れり(二)貿易の逆潮乃ち移入超過にして朝鮮產品の內地市價變落せしため出廻り引合はず出荷不振の結果貸金の渡りにも著しき梗塞を來せる事(三)滿洲特產の停滯して輸出振はざる事(四)財界不振の結果最近土地業資金の流入杜絕せし事殊に滿鐵東拓の資金難の影響(五)內地金融逼迫の結果資金の朝鮮に仕拂はるべき資金──例へば

土地買收 代金の如きもの──の內地よりの送金を手控へられつゝある事等を數ふべし斯かる爲替の逆潮を來す材料多き際銀行券の增發をなすも金融界は容易に緩和せず資金は內地に流出すべし次に第二の收縮原因たる預金貸出しの事情を概觀するに鮮銀の四月末貸出しは昨年末に比し二千八百萬圓を減少せり但し財界の事情上預金の引出し亦相當に多く彼是相殺してその銀行券に及べる影響を見れば約一千二百萬圓にして通貨收縮全額の三割五分に過ぎず殘餘の一割七分は

爲替關係 並に預金貸出し以外の事情より來れるものにて一例を擧ぐれば多數鮮人のポケツトマネーが不景氣と共に減じ自然銀行の手に入り通貨の收縮となれる事西伯利關係等ならん結局通貨收縮高の步合左の如し

對內地爲替關係 四割八分
預金貸出の關係 三割五分
その他の關係 一割七分

尙ほ同行の貸出減少原因は例年の如く四五月が回收期なると商狀沈滯に基づく運轉資金の減少擔保商品の値下がり等を數ふべく寧ろ

減率過少 なる觀さへありこれ大連京城受渡しの商品金融放出財界の現狀を考へし金融旱害地の代用食料品買出資金貸出し等に相當の融通をなせる爲めなりと

財界閑話

京仁の財界も大分落ちついて來たと云ふ者もある▲成程人氣はいくらか落ちついたやうだが金融病は段々ヒドクなる▲今月の上旬頃までは銀行貸附係の窓口や支配人席やには借金申込者が朝から夕方までコビりついてゐたが……▲此頃は餘程減つて來たそれは銀行の手心の分つたため各人その資產の整理を始めたかららしい▲お蔭で株などは滅法に安いものが續々出ると云ふ狀態▲此の狀態の一段落を告ぐるのはチト遠いかも知れぬ▲市中二三の銀行家を訪うて恢復時期の觀測を聞いたものがある▲その返事は今年中到底見込なし芽の出るのは明年だと云ふ事に一致してゐたとか▲その恢復期まで商品にしても株券にしても兎に角持ち堪へる力のない人はこうなるとみじめである

廻米減少理由

京城在米は減少一方にて地方よりの廻米漸減し相場は合搭々の高値なるため持米筋の[illegible]もの四十四圓の硬調を唱へ居れるが廻米減少の原因は(一)各地[illegible]少からざるあり近來各地の正米市場は殆ど定期類似の賣買を行ひ差金取引亦少からざるやにて批難の聲あり(二)各地貯米筋の高値見越へ賣り惜み(三)旱魃と本年の作柄悲觀に基づく先高觀念地主の頭を去らざる事(四)米殼貸出資金の梗塞等を數ふべしと

神社豫算會議

京城神社に於ては來る二十四日午後五時より京城ホテルに於て相談役大總代各町洞總代の合同會議を開催し左記事項を附議す可しと

▲大正七年度歲入出會計報告の件
▲大正九年度歲入出豫算議定の件
▲大正八年度會計檢查員選擧の件

會寧輕鐵認可

會寧輕便鐵道合資會社の經營に係る咸北會寧より鏡城郡上三峰に至る二十四哩八鎖間の輕鐵は昨年十二月より假營業中の所四月二十八日附を以て運輸開始の件認可されたり各驛間の哩數如左

▲新會寧より高嶺鎭へ五哩三▲[illegible]浦へ五哩二▲新田へ六哩▲上三峰へ八哩三▲合計二十四哩八

公設質屋と市場

京城府豫算に計上せる公設質屋設置並に市場設置問題は其後府當局に於て調査及準備中の所折柄一般金融梗塞の爲め物價稍下落し今後益々下押し氣味なるを以て自然其必要少ければ茲當分觀望するを得策也といふに決定せり

總監醫院長招待

水野政務總監は二十二日午後六時より總督官邸に於いて晩餐會を催し目下會議の爲入城中なる各道慈惠醫院長並びに關係官吏一同を招待する由

公會私會

▲飛行將校講演會 滿鐵京管局社友會講演部にては二十日午後五時より目下滯城中の櫻井少佐、高士中尉を聘し飛行機に關する講演會を開催したるが兩將校は約二時間に亘り軍用飛行機に關する詳細なる說明を爲し來會者に多大の感動を與へたり

▲有田商會支店長總會 有田ドラツグ商會にては第一回滿鮮支店長總會を二十日午後二時より京城ホテルに於て開催し出席二十三名本社よりは社長代理として井川廣文氏列席の上鈴木滿鮮監督の營業狀況並に將來の發展策に就き滿蒙高海業學士の講話其他三支店長の實驗談ありて午後六時散會せり

北鮮商工聯合會

元山商業會議所主催の下に北鮮商工聯合會は廿日午後一時より會議所樓上に開催し龜谷元山商議會頭の式辭西村殖產局長其他の祝辭あり商議議員代表の答辭ありたる後提出議案の協議を爲し散會したるが廿一日も午後一時より引續き開催廿二日議員は港灣を視察し同夜官民懇親會ある筈出席者は商津城津咸興長箭新浦等にて卅十名ありたり(元山特電)

人事消息

▲赤池警務局長設宴 赤池警務局長は二十日午後六時より朝鮮ホテルに於いて晩餐會を催し入城中の各道警察部長及會議關係官を招待したるが席上久德成興警察部長の歐米視察談ありたり

▲宮川師範學校生徒 目下修學旅行中なるが來る二十四日朝出發途中平壤を見學し歸宜すべしと

▲佐々木志賀二氏(新代議士) 二十一日朝上陸十時北行(釜山特電)

▲田代義則氏(醫學博士) 京城醫院他の醫學大會出席の爲め廿一日朝上陸十時北行(釜山特電)

▲陸軍大學朝鮮支那視察團一行七十名 二十一日朝城中將引率の下に二十一日午後六時五十分入城

▲山口高等商業學校職員生徒四十名 修學旅行の爲め來る二十六日安東縣より平壤へ來り二十九日入城京城見學の上三十日朝退城途中大邱に立寄り三十一日乘船の豫定

▲大野軍參謀長 後藤參謀を隨へ滿洲特命檢閱使に隨行し二十一日朝出發北鮮方面に出張

▲神田城太郎氏(滿鐵圖書館長) 二十二日大連より入城

▲金谷末作氏(第十九師團參謀長) 赴任の途次十九日夜京城一泊二十日朝任地に向け出發

▲國分法務局長 司法事務監督の爲め來る二十五日より六月二日迄往復九日間の豫定を以て南鮮地方へ出張

寸塵

英紙香港プレスは山東問題を論じて支那の狂態を嘲つて居る▲曰く國際聯盟と雖も斯かる問題は取扱ふべしとも思へず平和會議の決定は到底變更し能はざるを以て結局直接交渉の外解決方法はなからうと▲初めつから判り切つた理窟である支那官民が悉に氣も付かぬ事を擔ね廻して反省せずに終る許りだ▲吾に於ては宜ねば結局與へらるべきものを與へ[illegible]の屆擲感ずる遑無しサ▲三月頃の歐米諸新聞には日本に革命騷ぎ起らんとすなど飛んでもない流言蜚語の風說が盛んに傳へられて居る▲何事だらうと能く事情を調べて見ると朝鮮騷擾と解散が除りに突如であつた所へ▲解散前の多少の民衆運動が誇大に傳へられた事と▲其頃電線に故障があつて十六日間東京から全く他に電報が行かなかつた事と其れから支那から一流の漫然たる風說が頻々と發せられた事である▲何んと何んでも革命騷擾の風說などは除りに突飛で除りに意外な事である▲日本中傷の諸說が度々傳へらる・事は承知だが之れこそ思ひ掛けぬ奇想天外で迷惑此の上なしだ▲而し日本が五大强國の一として自惚つゝある間に歐米人の中には日本の實情を解く誤解して居る者もあるらしい▲之れは國民の大いに考へざるべからざる事である此誤解が歐米から來る日本觀光團の通り一遍の觀察に原因して居るとの說もある▲此の說に多少の根據があるか何うかは知らぬけれど通り一遍の觀察者が誤報を齎す事は大いにある▲現に內外に傳へられた朝鮮の實情中にも其等の誤報の爲に迷惑せなければならない事が澤山にある▲內には御膝元で誤り傳へらる・のもあるからたまらぬ

[illegible]の創立總會は十四日午後四時より安東公會堂に於て開催した同社の主なる目的は安東埠頭[illegible]
[illegible]取締役 荒川賀市▲取締役 田伊在衞門、山形嘉軒▲監査役 不崎久三郎、花戸眞二 沖元獻[illegible]
[illegible]約七十萬圓に達し前八年の卅萬圓に比し倍加以上より（光州）

持地局長動靜

本府[illegible]

天然痘盛返す

全南各地

[illegible]日朝本府[illegible]は臨時種痘を施行するよし[illegible]なり（光州）

全南聯合總會

忠清南道

[illegible]金融組合理事の打合せ會ある[illegible]にして京城より殖銀理事[illegible]光吉氏道內殖銀支店長及各組合理事全部出席する筈なり定[illegible]に支那人側の有力者約百四十名を招待して開業披露の宴を[illegible]

惡鬼の手より

免れんとして＝尼港事變續報

左に記するは亞港尼港派遣隊司令部の露國陪審委員がダウリモンコセウルに於て取調べたるものにして本人は尼港事變の際同地に於てパルチザンの爲め投獄せられ既に死の宣告を受けたるも天佑に依りて遁れたるものなり

赤軍が尼港市街に侵入するや資産階級及び多少富裕なる者、歐人、補助員ゼムストウオ關係者等を皆捕縛し其の數七百に達せり其の後約二百名は出獄したるも百乃至百五十名は銃殺せられ屍體は黑龍江に投ぜられたり日本軍と赤軍との間に戰爭の開始されたるは日本軍が赤軍の要求したる武裝解除を肯ぜざりしに因る當時赤軍の兵數は六千に達し日本軍は居留民を合するも一千に達せざるを以て遂に勝利を得る能はざりき赤軍中には多數の朝鮮人支那人在り支那人の日本人に對する反感甚だしく又當地碇泊中の支那軍艦は之に便宜を與へ大砲彈藥等を供給して大いに赤軍を援けたり若し支那人が援助を與へざりしならば斯の如き殘虐なる結果を見ざりしならん日本居留民が武裝せりとの説は確實ならず何となれば市民は當時皆居室に深く隱れ居り風説を傳ふる者は赤軍のみなり若し青年者に武裝したる者ありとするも殺戮せられたる子供迄武裝し居りしとは如何にしても信ぜられず生殘れる日本人百三十名は休戰後監獄に投ぜられたり尼港の一般住民は赤軍の殘虐に對し甚だ不滿なるものあるも今日迄一語をも發するを得ず之れ居留民にして罪なしと謂ふ者あらば即時銃殺せらるゝが故なり日本救援軍來らば市民は鶴首して待ち殘虐なる惡鬼の手より遁れんとしつゝあり（東京電報）

伏見宮殿下令旨

於海員掖濟會

二十日開會の日本海員掖濟會第卅九回總會に於ける伏見總裁宮殿下の令旨左の如し（東京電報）

日本海員掖濟會第卅九回總會に際し海員諸子に告ぐ

近時帝國海運の局面發展するに隨ひ本會員が益々業の擴張刷新を圖り其の成績の見るべきものあるは余の欣幸とする所なり今や世界海運の趨勢に鑑み我海航業の堅實なる發達を圖り又海員の指導に竭し世界の大勢に順應するの途を講ぜざるべからざるの秋に方り本會の責任愈々重きを加ふるを覺ゆ諸子夫々益々奮勵努力本會の趣旨目的を達成せよ

事業濫興餘弊

大阪支局　一記者

財界の動搖に人心戰々兢々として今回の恐慌來は偶然に突如として今回の恐慌來を演出したるが事は突然なるが如きも其由來する所は決して一朝一夕の事に非ず財界に於ける從來の放漫的人心が

斯る事態の

起るべきを悟らやして突發的偶發的の感を生ぜしに過ぎず故に戰亂の終局以來識者は常に警戒を加へたるは所かる事態の恐懼を憂慮せしに外ならず歐亂時局の影響年に亘りこの間我然本邦財界の大膨脹を呈現せし其泉源は主として輸出超過の繼續船舶運賃傭船料等より生ぜし正貨の取得にありて其金額は實に

三十億圓に

近からんとするの巨額なりしは本邦金融市場に於ては未だ曾て覩る能はざる資金の大膨脹を來し金利は低下して割引日歩一錢一、二厘に墜落し物價騰貴の端を發せし所以なり三十億圓に近き正貨の取得よりして出現せし副産物は事業の新設擴張の熾なる勢ひを呈して戰前の大正三年には之が新事業計畫資本金僅に二億五千萬圓に過ぎざりしに其後

年を逐うて

增加し來り戰亂終熄の大正七年には二十六億七千餘萬圓を算し更に戰後の第一年たる大正八年は實に四十億六千餘萬圓に突發し本年に入りて春初僅々三箇月間に二十七億八千餘萬圓の巨額を算するに至れり大正四年以來本年春初に至る五年三箇月間に本邦財界の計畫したる資本金額は總計實に百二十餘億圓の巨額に上りしは素より斯る尨大なる計畫の

悉くが實現

すべきに非ざるも其既に成立を告げたる各種事業會社の資本總額は大正四年より八年に至る五年間に於て四十四億餘圓に上り其當初の拂込金額のみにても既に二十萬圓を算せり更に國債社債及び株式が市場の資金を吸收せし額も亦參くべきものにて大正四年より本年三月に終る五年三ヶ月間に於て其總金額は五十三億餘萬圓に上り孰れの場合に於ても

最近に至り

て其增加力を激進して新設の各種事業會社が更に株金の拂込を要するもの勘からざるは此方面に於ける資金用途も亦多端なるは豫測せざるべからずして金融の梗塞は當然の歸結と云はざるを得ず本邦財界の斯く過大なる膨脹は遂に金融市場を極度の梗塞に陷らしめ其の招致したる金融梗塞に依つて眼前に現はれし恐慌來さ愁訴し喫驚する所以なれば之に應ずる

救急療法は

新設事業を抑制し泡沫會社は速かに解散して一大衝動をなすの外なきが日銀が表面金利を低率となして而も其貸出を澁るは甚だ云はれなき事と云ふ可くして須らく金利を適當に引上げて其貸出しを充分ならしむるは機宜に適應する救急法と云ふべし

慶北麥作好況

慶尚北道內本年の麥作は前月中下旬の交に於て旱魃の爲め局部的災害を免れざりしも本月に入りて慈雨屢々臻りたれば一般に之が見直しの狀を呈し殊に慶州迎日二郡はこの降雨に依つて著るしき好結果を見たれば昨年に比し何れも增收を豫想するに至れり或は本年の麥作は難に農家の悲觀せし如き減少は勿論認むるを得ず昨年の實收穫百九十二萬餘石より五分以上の增收を見ることは疑ひなかるべしと（大邱）

大田學校組合

豫算說明

大田學校組合に於ける大正九年度の經常豫算額に就ては既報の如くなるが之れに對する大體の說明を聞くに

▲歲入經常部　本年度豫算を以て前年度豫算に比し金一萬二千九百五十二圓を增せしは職員の俸給と物價騰貴に伴ふ需要費の增額に依れるものにして詳言すれば小學校費に於て二倍以上の經費を增し實科高等女學校に於て本年一學級の增加となり教諭の增員備品、校具の新調を要する事となり是れ又二倍以上の經費を增せり從つて之に伴ふ增額を來せるものなり

▲組合費　前年度豫算に比し金一萬二千七百三十六圓を增したるは壹戶平均二十七圓四拾二錢七厘強に當り戶數に於て僅に四戶を增したるを以て前年度に比する時は其割合七割一分八厘強を增額し使用料に於て百七十四圓を財產より生ずる收入に於て三十八圓を雜收入に於て金五圓を增したるものなり

▲歲入臨時部　本年度豫算を以て前年度に比すれば金四千七百八十四圓の增額を來したるが其理由は繰越金に於て三十圓を增し補助金に於て四千百三十圓を增額したるがこは國庫補助金に於て小學校教育補助金參百圓地方費補助金に於て千百三十圓を增し教育費指定寄付金に於て百十圓を過年度收入に於て金四百五十四圓を增額したるが其理由は組合費に於て四百二十四圓を授業料未納者を全部完納せしめて三十圓の增加をなしたるものなり

▲歲出經常部　本年度豫算を以て前年度豫算に比し金二萬一千八十六圓を增したるは事務所費に於て千七百卅二圓を增したるが其理由は第一項に於て二圓給料に於て月額五十圓を吏員出張費に於て年額三十五圓を臨時傭人に於て二百二十五圓を小使費に於て四百三十四圓を雜給に於て二十一圓を修繕に於て百二十圓を公告費に於て百六十圓を會議費に於て六十三圓增額したるが之れ物價騰貴に伴ひたるものなり

▲小學校費　前年度に比し一萬五千五百二十八圓を增額したるは教員臨時手當を本俸に繰入計上したるを以て著しく增加したるものにして其內容は給料に於て金一萬一百十二圓を增せるが教員一名の增員と前年度の臨時部教員臨時手當四千百七十圓を本俸に繰入れたるより從つて加俸に於て四千九百八圓を本俸に於て一千百四十圓を增俸し前年度の增俸見込百五十圓を除し百九十四圓を旅費に於て百七十圓、宿舍料に於て三百八十九圓雜給に於て二千八百八十九圓、需用費に於て千三百八十八圓、校舍及附屬建物修繕費に於て五十圓、雜費に於て二百三十圓を增額したり

▲實科女學校費　本費は前年度開校したる者にして本年度は生徒の增加に伴ひ教諭の增員備品校具の新調を要する爲め金三千五百十八圓を增額したるが其各項目に亘れば即ち給料に於て二千十八圓と（教諭一名年俸）前年度の臨時部臨時教員手當二百九十圓を本俸に繰入れたるより從つて加俸に於て八百五十二圓を本俸に於て九百六十六圓增俸調節費を新に二百圓計上し旅費に於て金四十圓宿舍料に於て九十六圓を雜給に於て三百十八圓を需用費に於て六百九十八圓を財產造成費に於て百十一圓を財產管理費に於て二百九十六圓を國庫納金に於て六十三圓の各增額をなしたるも雜支出に於ては五十三圓豫備費に於ては百七十二圓を減少せり

▲歲出臨時部　本年度豫算を以て前年度豫算に比し金一千三百四十九圓を減少せるは教員臨時手當其他に於て減少したる者なるが其內容は組合債費は大正八年度末殖産銀行より金一萬六百圓の起債を以て從來の組合債大正元年九月東拓より起債金壹萬參千圓大正五年一月東拓より起債參千圓大正九年二月殖產銀行より起債六千圓を償還し現在組合債は前記殖産銀行の一萬六百圓のみにして本年度に於ては借入金一萬六百圓に對する分金千百八十八圓にて前年度に比し金千二百四十二圓を減したるも前記一萬六百圓に對する利子と前年度追加豫算に依る起債五千五百圓實科高等女學校新築費に對する年八分の利子を加算千二百八十八圓となり前年度に比すれば金二百四十九圓を增したるも結局は組合債に於て金九百九十三圓を減額し校庭手入費に於て八百六十圓を增したる結果如上の如き豫算を編成したるにありと（大田）

營口より

實業團聯合會

滿鐵資金調達不可能の爲本年度豫定の事業を中止せし結果在滿商工業者否一般に大恐慌を來し生存の基礎を破壞し日支人十萬の失業者を生じ延いては我國の滿洲に築き上げたる經濟的根柢を危うする處ありされば此際至急滿鐵の資金調達を促進する必要ありとて各地實業團聯合會を二十一日午前十時より大連商業會議所に於て開催當地よりも一兩名出席の筈なりと

黃花魚不況

熊岳城漁業區に於ける黃花魚漁は昨今が盛期なるに本年は極めて不漁にて沙崗鰶には魚影著しく減せりと漁夫の說によれば不漁の原因は去る五日の北風以來魚群を海岸へ吹き去りたるに依ると價は從つて高く海岸渡し百斤八圓見當なり。

高粱昂騰

近頃雨らしき雨なく當地方の農家にては未だ播種せざる向きも多く日々降雨を待ちつつありしが爲めに食糧の高粱は目下河物一石奉天票十五元三角にして四月よりは一元六角の暴騰なり汽車物は十六元にて先月よりは六角の値上なり

演藝案內

黃金町　電話一六三三　黃金館
天然色活動寫眞株式會社特約代理店
當る五月二十一日より公開
△實寫　初夏の第一　同特別大興行
△新派悲劇　大功記十段目　義太夫語り　全二卷
△連續寫眞　鐵の手袋　最終篇　六卷
ハンドか人か善か惡か怪獸の如きヒドスンベルグか是何者百萬の大資金はドリスか神か[illegible]
△純映畫劇　深山の乙女
○御待兼れの大寫眞公開　花柳はるみ孃出演[illegible]

本町一丁目　電話九七番　喜樂館
當る五月廿一日より特別大公開
眞田三代記

大活劇　戰鬪の跡
第一編[illegible]

日本活動寫眞會社代理店
櫻井町　電話八七三　大正館
當る五月廿一日より特別大興行
△實寫　中米旅行　長尺
△ニコ〳〵劇　新婚旅行　長尺
米國アートスラフ會社大傑作
喜活劇　ドークラスの蠻勇　全六卷千呎
○觀覽界の權威、桃花、凉花、鳴花、旭花、○毎日晝夜二回開演
○特別興行なれども普通料金

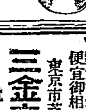
明治町　電話一六〇番　浪花館
浪界巨頭　東家樂遊　一行
▲廿二日演題[illegible]

新派悲劇『己が罪』　全六卷
菊池幽芳先生原作

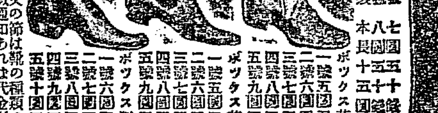
本町二丁目　電話七八五　壽館
菊池幽芳氏作　己が罪

りん病
りん病で困る方切手三錢送れば多年の經驗と自宅で秘密に治す妙藥を人助けに無代でお敎へ致します
名古屋南かじや町　武藤亀吉

專賣特許　オゾノス球
便所防臭放香器
特約店募集　照會郵券三錢要す
器具一個八十錢　藥品九十錢　送料五十錢
大阪市南區木津大國東門
製造元　清氣商會



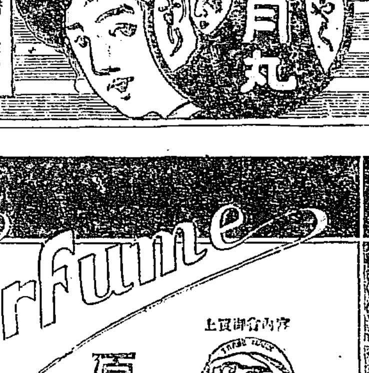
東京三金の靴
ボックス革製實用長靴
特製　一號　七圓五十錢　二號　八圓五十錢　本長　十五圓
ボックス革編上　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢　五號九圓五十錢
ボックス革變化　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢　五號九圓五十錢
ボックス深ゴム　一號六圓五十錢　二號七圓五十錢　三號八圓五十錢　四號九圓五十錢　五號十圓五十錢
御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料當方負擔にて御送附申上候
▼目錄寸法用紙要二錢
▼御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ申べく候
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝一七二〇　振替東京六九一三〇



商業登記公告

一京城電氣株式會社（變更）
監査役荻原源太郎ハ大正九年四月貳拾七日死亡ス
取締役林鎗助、同村上政高、同岩本六兵衞ハ各任期滿了ニ因リ大正九年四月貳拾六日再選セラレ同日何レモ重任シタリ
右大正九年五月拾參日登記
京城地方法院仁川支廳

暴落投賣の聲のみ入きくも事實
コンナ馬鹿値はない
上の品は四月廿二日申込しあづまや呉服店に使用せるものにして上の部分通りに切取り使用出來る
優縞セルが等一反只の一圓九十錢
織元金休して金融に苦しみ間筋又窮迫の極に達す今や投賣到る處に聲のみ大きく其實價か二三割安に過ぎない東京麴町區飯田町四丁目織元共同販賣所では瀕死の叫び縞セル一反只の二圓九十錢と云ふ驚くべき値にも何ともか、らぬトッピな馬鹿値で投げ賣を始めた是は素晴らしき景氣で飛ぶ樣な賣行である又となき此好機を逸せず速かに御注文あれ
尙其外
三號縞セル　一反　四圓九十錢
四號　一反　六圓九十錢
特上　一反　十六圓八十錢
縞セル袴　甲　一具　三圓五十錢　乙　一具[illegible]
流行絽縮織地　持　一反[illegible]　甲　一反[illegible]　乙　一反[illegible]
縮緬兵兒帶　白無地色紋り共　六圓八十錢
大巾一丈物　一筋　七圓九十錢
優良銘仙　甲　一反　五圓九十錢　乙　一反[illegible]
何れも大々的破格の見切品なれば[illegible]



月やくぐすり　毎月丸
月經不順を快く通じ
月經不順を快く調へ
月經困難を快く治す
月經の閉を通じ月經不順に伴ふ子宮血の道、便秘、又は藥として惡血を下し
月經異動、子宮病を治す

解雇廣告

植木秀明

右之者今般都合ニ依リ解雇致シ候ニ付自今當社トハ何等關係無之候也

大正九年五月二十日

京城明治町二丁目四三番地
川北電氣企業社製品販賣所
長電話一三四四番

胃の御機嫌

胃の御機嫌の惡い時は溜飮が出たり、食事が進まなかつたり、おまけに吐瀉までする。そして大事な人の顏まで御機嫌を惡くする。御機嫌の惡い時ホシ胃腸藥を與へると、胃は急にニコ〳〵と御機嫌を直します。

資本金壹千萬圓
星製藥株式會社
東京京橋

Original Perfume
宮內省御買上

原料香水
オリヂナル
若葉の頃から夏かけて香水はオリヂナルの心地よき薰りが一番喜ばれます
カヲール本舖
東京　株式會社　安藤井筒堂

婦人と家庭

青葉に際して

一婦人(投)

今年もまた新綠の風かほる頃こはなつた私はこの青葉の節は誠に印象がふかい私が孤々の聲をあげたのもこの青葉の頃それだけでもなんとなくなつかしいのに、それよりもつと〳〵限りない歡びがあつた、それはいかに金力でも得られぬ即ち魂のめざめであります私はこの

青葉に 際會して今更のやうに思ひ新な感があります、實に私の過去前半生はあまりに無意味でありました、因習的な虚偽な生活にとらわれて隨つて物の情趣も知るよしもなかつた宇宙の間、鳥鳴く聲にも花の咲く心にも深い意味のふくまれてゐるやうに人生のすべてが實に意味深長であるとを知らずに居た其意義を知るのは人生無上の歡びだらうと思ひます、この

喜びに みたされて世に處したら、いかに荒波に遭遇するとも、心の奥底にはいつも花笑ふ春の樂園があります社會はます〳〵複雜となり種々な婦人問題も高調され、叫ばれ婦人も一の人格者として社會にみとめられる事を要求してゐます、斯る要求はつまり婦人をして向上の域に進めしめんとする現象で

婦人間 には既に一の人格者として、當然此叫びをみとむる價値もありましやうがいまだ少しく一般婦人が哲學的思索や人生の快樂、苦惱をほんとうに自分の中に持たなくてはならぬと思ひます、それには絶えず修養がいります婦人の任務も比較的複雜で或は二三の子の母ともなればかゝるいとまがないなどと大方の人が

等閑に 附する傾きがありますが、これこそその根本を誤つて居ます、各々その心掛けを持つて出來得る限りの修養につとめなくてはなりません而して初めて子女の教育も充され隨つて婦人の第一の使命も全うせらるゝのでありますかうして婦人の人格もみとめられ沢時やかましく叫ばるゝ參政權問題等も明せずして與へらるゝのでありませう私は目下叫ばるゝ要求よりも先づ各自の修養をつむ事が

急務だ と思ひます、青葉に際し過去半生を追想するとに限りなきよろこびにみたされ、向後ます〳〵意義ある生活ん事を思ふ

▲附記 御婦人方が實生活から得られた經驗、台所の獻立、家庭の改善や男子に對する註文、又は社會に對する抗議の叫び等を本欄に投稿して下さい。係に於て選擇した上掲載します。

京都市に寄附する 山縣公の無隣庵

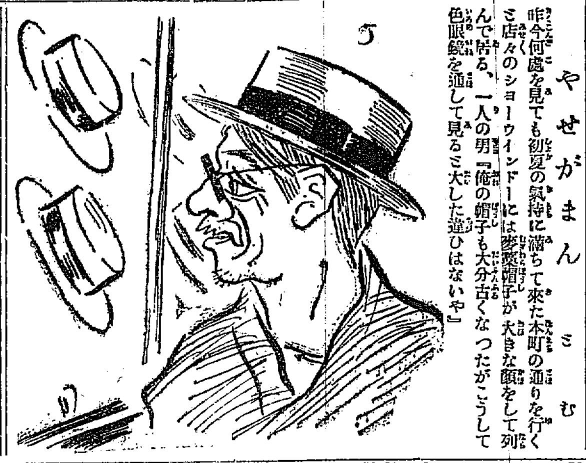
京都市民を喜ばせん 南禪寺畔景勝の場所

先年目白の椿山莊を六十萬圓で藤田男に賣却した山縣公爵家では其後麹町五番町新邸に移り

公自身 は多く小田原古稀庵に起居してゐたが公は更に京都南禪寺畔なる無隣庵を京都市に寄附して市民のために開放することゝなり之が交渉のため十七日小田原の古稀庵を出て

京都へ 向つた同庵は廣く樹木鬱蒼として茂り公園地として最も好適の地故京都市に於ても喜んで之を受ること、なるべく條件としては唯市が責任を以て永く

保有の 途を講ずるといふに過ぎないから同庵は近く遊園地として京都市民を喜ばせる



やせがまん さむ

昨今何處を見ても初夏の氣持に滿ちて來た本町の通りを行くと店々のショーウインドーには麥藁帽子が大きな顔をして列んで居る、一人の男『俺の帽子も大分古くなつたがかうして色眼鏡を通して見ると大した違ひはないや』

洋服地の下落

舶來で一割内地産で二割 洋服屋羅紗商の恐慌 洋服細民の福音

洋服類は下落しないと四月上旬頃まで戀掛にかまへてゐた羅紗商や洋服屋も株の暴落や銀行の大整理織物の投賣りと次第に

恐慌の渦 に卷き込まれて昨今は青息吐息の有樣である輸入品は絹絲の低落や物價の下向きに伴れてはゐない單に一二の商店の裏書の支拂手形なら何程でも振出せたのが現在は銀行が少しも受けつけないのみか反つて危險視されてゐるので金の融通がつかなくなつて仕入れが出來ない所へ地方にも

不景氣風 が猛烈に吹荒み羅紗屋が集金に廻つても四分の一取れるのが關の山、十軒廻つて一軒取れゝば好い方であつたといふ始末である併し平常は割合に手堅い取引をしてゐるため呉服物のやうな投賣は現はれないが注文した荷が爲替つきで到着しても買手は手形でなければ貰はぬと云ひ荷主は

爲替金を 強要するから賣手は板挾みになつて苦し紛れの投物が一部に現はれた普通なら折返しか旨く賣れば三倍にはなるのだが一ヤールで僅廿錢位しか儲からず曾川差引けば結局損になるので手堅い問屋は雨を食へ納めて雲行を眺めてゐる羅紗の相場が先月の好況から見ると

舶來品は 二割は下落してゐる併し問屋が離さぬから小賣は左程下落しないし輸入品も思ふ樣に入らぬ、この大勢に押されて和製毛織物は一ヤール七圓位から上物で十五圓見當まで下落した、從つて洋服も季節物の今日が先月から見ると

舶來物で 一割安、内地産で二割安となり價格はなほ動搖して少しも落ちつかぬ或る者は相場が底だと云ひ或者はまだ〳〵下落すると悲觀說を稱へてゐる

鮮人勞働會 各地に支部設置

京城齋洞に本部を有せる朝鮮人勞働會にては去月二十二日京城にて創立總會開會以來時節柄

古城韓兩氏の慰勞會

二十六日朝鮮ホテル [illegible]

事務城したるより操て協議中なりし代表者協議會は愈々京城府に於て來る廿六日午後五時より [illegible]

暴風警報

風強かるべし 西細江町一番地戸主武の姉佐甲(二〇)は前借一千圓にて鞍換へたるばかりなるが去十五日午後二時頃一寸外出するとて外出 [illegible]

宅内を夜半近く毎夜内地人の風體を爲したる怪しきもの徘徊する由にて該宅係に於て嚴重警戒中なるが未だ被害等はなきも一般 [illegible]

東京大相撲夏場所 七日目勝負

七日目(廿日)は絕好の相撲日和にて常の花會其他數組の總見あり早朝より大入の盛況なり勝負如左(東京特電)

勝		負
琴ヶ浦	叩き込み	光風
白岩	分け	大刀光
黑瀨川	打つ遣り	能代潟
射水川	掬び投げ	一湊
鶴ヶ濱	寄り切り	矢筈山
兩國	渡し込み	小牛田山
摩耶嵐	踏み切り	藤の川
千葉ヶ崎	寄り倒し	源氏山
大錦	吊り出し	清瀨川
小松山	押し出し	釋迦嶽
遠の矢	素首落し	大の高
土州山	腕捻り	宮城山
駒泉	突き倒し	阿久津川
東雲	寄り切り	若葉山
友の浦	叩き込み	大鳴門
紅葉川	引き落し	大の里
阿蘇嶽	頭捻り	福柳
大戸平	吊り出し	御西山
大潮	出し投げ	大門岩
栃木山	突き倒し	三杉磯

右の中▲琴ヶ浦に光風は突合ひ吊り込みにて琴ヶ浦の勝ち▲白岩に太刀光は突き合ひ左四つに寄り合ひ水入後白の上手投げ利かず取疲れて分け▲黑瀨川に能代潟は左四つ敵の寄る鼻を打遣り黑瀨の勝▲射水川に一湊は右四つ掬ひ投げ極つて射水の勝ち▲矢筈山に鶴ヶ濱は右差し一氣に寄り切つて鶴ヶ濱の勝ち▲小牛田山に南國は左四つ兩小手投げを打ち殘るを除さず渡し込んで兩國の勝ち▲藤の川に摩耶嵐は突き合ひ藤右差し一氣に寄り倒せしも踏み切りありて摩耶の勝ち▲千葉ヶ崎に源氏山は好取組なり千葉敵の二本差しを挾み付け一氣に寄り倒し千葉前場所の恥辱を雪ぎたり▲清瀨川に大錦は入念に仕切り左四つとなるや錦苦もなく吊り出し錦の勝は呆氣無し▲小松山に釋迦嶽は小松敵の合掌捻りに行くを殘し押潰して小松の勝 小松元氣好し

中入後

▲遠の矢に大の高は烈しく突き合ひ遠の矢に素首落し極つて遠の矢の勝ち▲土州山に宮城山は土州得意の腕捻り美事極つて土州の勝ち▲駒泉に阿久津川は突き合ひ猛烈に突き倒して駒泉の勝ち▲東雲に若葉山は右四つ必死に寄り切つて東雲の勝ち▲大戸平に御西山は左四つに寄り無造作に吊り出して大戸の勝ち▲友の浦に大鳴門は突き合ひ叩き極つて友の浦の勝ち▲紅葉川に大の里は突き合ひ引き落して紅葉川の勝ち▲阿蘇嶽に福柳は右四つに寄り阿蘇嶽の捻り極りしも物言ひ付き協會預りにて預り▲大潮に大門岩は大門左差し潮上手を引き捺み合出し投げ極つて大潮の勝ち▲栃木山に三杉磯は入念に仕切り栃木の猛烈に突き逐に突き倒し栃木の勝は是非も無し(打出し六時)

大の里に勝つた紅葉川(本社特電)

花婿サン 大潮 お安くない

戀のロマンス 來る廿五日に結婚

一歲上の女房は鉦や太鼓で探しても滅多にないと云ふが、東京相撲の前頭將大潮がその結構な花嫁を見付けた話—あの厳つい顔をした大潮にも胸の中には優しい戀心が潜む、久留米の花街で一流と謳はれてゐる小稲とは久しい前から熱い〳〵契ひ仲、あの地へ

巡業に 出かける折は互に呼びつ呼ばれつ、持前の奔放な性質から時には肝腎な土俵を打棄らかして名殘惜しさの逢瀬を樂しんで居た、話は變るが—此春博多巡業の折の事、大潮の宿は同市の割烹店みどりに振られたが此店の主は商賣柄に似合はぬ

名代の 几帳面の老人若い大潮がいつものやうに女と遊ぶ怠慢な樂屋を出してもされてはみどり親爺に怒られるぞと力士仲間で噂して居ると大潮はそこで不圖した病に罹つて床に着く身となつた、宿のあるじは几帳面を謳はれてゐる程あつて大の親切者、我子のやうに介抱した甲斐があり首尾よく本復したが大潮は其恩に心から感謝し、且自然に感化されてか投げやりな癖も直つたのでみどりでは『内の關取々々』と呼んで可愛がるので大潮は

病後も 厄介になつて居たが緣は不思議いつしか同家に出入する博多檢の藝妓五郞と情意投合しあれ程な小稲の事も忘れて親しい仲になつた爾後一年五郞の方でも慕る程思つてる樣子に此春巡業で博多に寄つた時みどりの主人は双方の胸を叩いて見た上媒人となつて落籍祝に

固めの 盃を交させ近く老夫婦が花嫁同伴で上京し千秋樂の翌日即ち廿五日を黄道吉日に選んで盛大な披露の宴を張る事になつたさいふ、唯氣の毒なのは久留米の小稲、大潮は巡業に行つても久留米には寄りつかないと仲間での噂さりしく、花婿は當の廿九歲、花嫁は巳の廿八歲なり

植林視察の書記を毆打

内地人巡査も傷つく

朝鮮貴族の植林團體たる扶殖團にては慶北慶州附近に於ける國有山林の貸下を受け植林中なるが之が視察の爲め本部より出張したる書記大賀氏は十九日午前九時同地方鮮民の爲め毆打され負傷したるが氏を護衛中なりし内地人巡査一名も亦負傷せりと

内地人給仕募集 市内保證人ア要ス希望者來談 京城日報社營業局

組合組織協議 鎭南浦

在住の各種勞働者中未だ組合を組織せざるもの多数あるが既に組合聯合會も創立せられた今日組合組織を促進された氣配あり竹内菊次郞氏外數名主唱者となり寄々協議中なりと

電車の飛降

十七日午後二時分南鐘路警察署前にて府内公平洞七二番地李順源(五六)は東大門行き百二〇號電車より飛降して顚倒し後頭部に打撲傷を負ひ同町一丁目李源聲醫師に應急手當を受けたり

金扇銀扇

▲或る人が京城券番をのぞいた處が花柳から移らしくお披露した妓に『あの子』と云ふびら札が貼られてあるので『あの子』とは可笑しな名だと笑つた▲聞けば花柳の主人後藤君が『あの子』は最初の試みで二十三日頃に『この子』と云ふのがお披露目します其次ぎが月末に『その子』と云ふ名で出す事にしました▲それからが『どの子』まで名付けようかと考へて居ます▲やつぱり萬龍とか豆千代とか云ふ相當な妓共でなければ恥かしいですから子

關釜連絡船

釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇

	朝	夕
廿二日	壹岐丸	博愛丸
廿三日	對馬丸	新羅丸
廿四日	壹岐丸	博愛丸

劍舞(九)

碧瑠璃園 挿畫 森田ひさし

何處まで(五)

『兄さん、もう暮れますよ、お目覺めになつても可い頃よ』

お花は間の襖をあけた、坐蒲團を三枚繫いで、その上に寢て居た助一の顏に、極度の緊張味が見えて居た、媚ねた搔卷を小脇に挾んで

『前田さんは何うした』と訊いた

『先刻お宅へお歸りになりました、そんなに長く在らつしやることは、爲きないんださうですよ』

『今お父さんと話して居た事は贊成か』

『贊成ですとも、わたしお話を

聞くたびに泣きますわ』

『諾し、乃公が助けて遣らう』

助一はすッと立つて茶の間へ出た、背は五尺五六寸もあらう五分刈に理つて頭髮が漆黑を見るやうに光沢よく光つて、夫に男の力が輝く、二十八と云ふ男盛りの血が淡紅に頬へ流れ弱い者を扶ける爲めには火の中をも、水の底をも厭ふまいと思ふ俠氣が目に溢れる、無言のまゝ長火鉢の前に坐つて、袂から朝日の袋を取り出した

『助一、お前また亂暴をしちや可けないよ』と老人は寢ながら云つた

『亂暴はしません、然し、今のやうな話を聞き捨てにもしません、わたしの魂と、わたしの力とを神さまからお授けになつたのは、此の魂と力とを持つて、世の中の缺を補はせやうといふ思召に違ひないと思ひます』

『それは爾うだけれど、お前の爲ることは亂暴に流れて可けないよ』

『大丈夫、亂暴はしません、神樣からお授けになつた膂力を無駄には働かせません、わたしの力は警察の手の届かない處で働きます、姑が嫁虐めをするからと云つて、警察から叱りには來ません、樂擬の嫁を逐ひ出したからと云つて、檢事さんは告訴してくれません、さうしたときわたしの魂が活動します、わたしの膂力が現はれます』

助一は深く己を恃むやうに云つた、今まで彼の魂と、彼の膂力とが用立つて、世間の不幸を救つたことは數知れない、彼は堂島の仲仕であつた、仲仕の中でも大哥分に數へられる地位に居た、どんな難しい問題が頭を擡げても、助一が顏を出すと、『梅ヶ枝町の大哥が來た、顏を立てろ〳〵』と云つて鎭まる

彼等は天滿梅ヶ枝町に久しい前から住んで居た、助一は天滿の氏子であつた、同時に天滿の信仰者であつた

義縫糸一式絹カタンレース糸製 糸卸 ビワコ屋 京城北米倉町振替京城一六一五

然し、彼は、大哥と立てられるのを誇るやうな素振はしなかつた、さのみ肥て居るのではないが、隆々と盛り上つた腕の力瘤に、無限の膂力が宿つて居た、彼は兩手に五斗俵を提げて、三町や四町歩くのに少しの疲勞をも感じなかつた、二年あとの腕試しに、貨車と機關車とを連結した、片手で動かしたこともあつた、五人の膂力を合せても動すことの爲きぬ大石を輕々と持ちあげた事もあつた、『梅ヶ枝町の大哥』といふと大力の代名詞になつて居た

それで仕事に精を出しさへすれば、父の喜兵衛に絹役員の一枚も着せることが爲きるのであつたのを、惡い癖は野良であつた、他が四日五日掛つても爲難ねることを、一日でやつて退けるものゝ代りに、一日働くと三日休んで、ぶら〳〵と市中を歩いて居た、さうして自分の膂力を正當に試すべき事故の所在を探し廻つて居た

その結果、生計に不足を訴へることがあるので、二階を他に貸すことゝした、母は十年前に死んで、父と妹との三人暮らしが、兎も角も平和に過ごされて行つたのは、女神のやうなお花が臺所一切を取り賄つて行くのと、野見宿禰の木像を見るやうな助一が、四日目五日目に大きな働きをする爲であつた

『お花、奥さんを呼んでくれ、よく事情を尋ねて見る』

お花は心得て段梯子を上つて行つた

神戸タオル滿鮮一手販賣 卸商 京城若草町四〇 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三三二番

日報詞苑

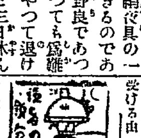
詩壇

低唱 平南 露木しげる

○寂しいとて—丘をのほれば、青黒き森靄。

ハイネ詩集を携へて、取り殘された昔の詩人が、みはるかす大同江の青い流れと落日と白帆—さうだこの島にきてから頂度二年になる。

○地に潜むもの、歌へる、そは歎きと悲しみ。戀もあらねば友もなし、天上天下に吾は孤獨！あゝ啜欷の世界に泪流る。



○牧人社短歌會 牧人社の人達に新進の歌人を加名した京城短歌會は來る五月卅日(日曜日)正午より若草町本願寺に於て小集を開く由、若し他に入會者並に出席者があるならば兼題定めず詠三首、五月二十八日迄に吉野町二丁目十四番地やすし宛に送附され度く會當日會費參拾錢を申受ける由

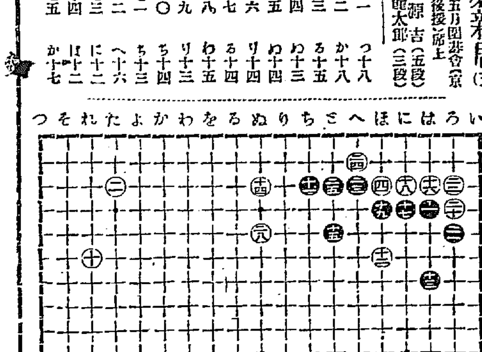
▲去る四日午後一時頃▲▲▲にて見受け申候或る男の娘御よ御友人乃方に御嫁入成さる御樣の有之由 丁度私友人にて當年三十歲に成る男有之これも一昨年家内を貰ひしも事情有之離別さ相成獨りにて暮し居る者に有之候處年頃と云ひ御互に再婚者にて好都合かと思はれ候故是非御世話申上度何卒貴下の御住所と御姉名御洩被下度候(友人)▲釘本さんが好意を以て町總代に御寄附を仲好く評議員に分配したり町内に寄附した奇特の總代有るかと思へば獨り己の懐に捻じ込んで知らぬ顏の半兵衛の總代も有る斯う云ふ時に各總代の心性が觀はれるよ(寄骨)▲小生家内昨年末男子を出產致候も目下母乳不足にて困り居り候愛讀の御方に乳の出る方御存じの御方は讀者の領分迄御知らせを乞ふ(BA)▲私はヴァイオリンを習ひたいのですが市内にどこか好く教示下さるところ御存じの方は本欄にて御知らせ下さいませ(お蝶生)▲働き女中上度候に付大和町一ノ一七御局宅へ一寸御出下さいませ(お願生)▲陰陽曆の時刻の午初刻、午正初刻、午初一刻、午正二刻の名は陽曆の何時に相當するでしよう又一刻は何方に分けたのでしよう此事に趣味を持つ方に本欄にて御高教を希望します(鐵川てなせ)▲五月二日掲載の讀者領分御騎女際御希望の件に就て御相談致度存外毎日午後六時過か日曜なれば在宅ですから一度御出を願度し(南山町一ノ一五谷山方へ)▲府内にて水引の結方及びノシの折法を勝手作ら夜分に御傳授下さる方は本欄迄(若草町求職生)▲五月四日讀者の領分欄私の友人に本年二十五歲の女があります云々の或男に申ます何卒本欄にて御住所御知らせ下さい御相談申上げたくございます(開愛生)▲京日讀者の投稿生蔭大和町二丁目十九番地に御出でになれば御教へ致します(親の背)▲(一)當地官立專門學校在學中內地官立學校受驗之件無之候や(二)受知及び高等學校は如何に御座候や(吉北生)

圍碁新局(五)

大正九年五月圍碁會(京城日報社後援)席上

關 源吉(五段)
先 紀本龜太郞(三段)

●六一	つ十八
○六二	か十八
●六三	る十五
○六四	ぬ十三
●六五	ぬ十四
○六六	り十四
●六七	る十四
○六八	わ十五
●六九	り十三
○七〇	ち十四
●七一	ち十三
○七二	へ十六
●七三	に十二
○七四	は十二
●七五	か十七

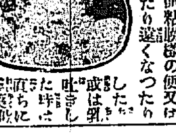


土地競賣公告

安城郡邑内面東里其他所在一、土地百四十四筆
合計 田二萬三千六百四十二坪 畓八萬四千四百一坪 垈千四百六坪
此租稅及公課金二百四十三圓二十錢 最低競賣價格五萬七千六百九十二圓
右大正九年六月十六日午前十時當廳ニ於テ競賣制競ニ依リ競賣ニ附ス詳細ハ執行記錄ヲ閱覽スヘシ 所有者 朴承六
大正九年五月十九日
京城地方法院 水原支廳

小兒青便は日に見わて治る 神功丸

小兒の一歲、三歲、五歲迄は殆ご運命的であるが是は小兒が非常に危險で何時死ぬか解らぬ物が現はすである最に小兒癇病の十中九迄は消化不良原因で殊に是れからの寒さが最も危險期ゆゑ心ある母親は排便に注意し、青便粘液便の便又は吐きしたり或は乳した時は直ちに神功丸を服用されたし



其昔に治療せねばならぬ神功丸は一名瓢箪藥と稱せられ江戸時代より數百年來將軍家又は勿論全國諸大名の御殿に愛用を蒙つた有名な藥で高貴藥のみを配合して製造せる我國第一の兒専用藥であるから子を持つ方は是非試みて其靈功を知られよ
○定價 五拾錢、壹圓、貳圓、參圓 ○送料 二錢
東京日本橋南槇町堂 瓢箪藥房 振替東京一六〇局 京城 貳七

毛布 見よ!!見よ!! 半價發賣

戰爭終結する今日の物價下落せず毛布も又今尚印度方面へ多少の輸出を爲すべく此際東京本所區本石町一丁目毛織物問屋谷口商店が非常なる決心にて特別判一號毛布を只の一圓九十錢二號毛布を只の一圓五十錢と云ふ破天荒の廉價にて賣出すは他店が本毛製と詐る物より以上の優等品也但し一萬組限りの處分投賣なれば希望者は賣切らぬ内即時申込む方得策なるべし

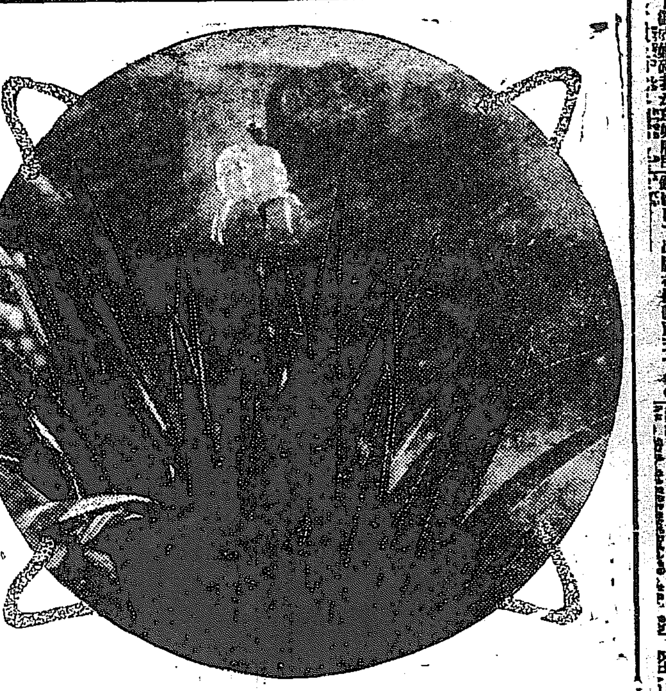
朝鮮總督府 一、チャリロール紙外二種 右購買ス詳細ハ五月廿二日以後ノ本府官報ヲ見ヨ

結核專門 古賀病院 九州線鳥栖驛より一町

宮内省御用 TS TRADEMARK
水道布設 煖房裝置 衞生設備 諸機械 喞筒 据付 工事設計 請負 附屬品 諸材料 直輸入 製作 販賣
須賀商會大連支店
大連市監部通二丁目(露亞銀行前)電話二七五九

十日の便秘も一服で通じる其快よさ

クセニナフスよくつうじる
健通丸
合資會社天孝堂藥房 大阪市



日比谷公園で 日本赤十字社の

第二十八回通常總會開催 皇后陛下行啓あり 各皇族殿下御臨場

日本赤十字社に於ては二十日午前十時より日比谷公園式場に於て皇后陛下行啓の下に第廿八回通常總會を開催したるが午前九時頃總裁閑院宮載仁親王殿下を首め奉り特志看護婦人會總裁閑院宮妃智惠子東伏見宮依仁親王妃周子久邇宮妃俔子梨本宮守正王妃伊都子の各宮殿下御先著あらせられ皇后陛下には午前十時御出門千種典侍御陪乘總會場に行啓あらせられ石黑社長の御先導にて便殿に入御御少憩各皇族殿下に御對面有らせられ

皇后陛下 には式場に出御御座に御著あり大森皇后宮大夫の恭しく捧呈せる別項令旨を取らせられ玉音朗かに御朗讀あり終つて閑院總裁宮殿下を經て石黑社長に御下付あらせられ續いて總裁宮殿下には御座の正面に起立奉答文を啓上せられ次で石黑社長閉會を宣告し石黑社長の御先導にて再び便殿に於て御少憩の後各皇族殿下を首め皇族方は退出せられ續いて

諸員奉送 君が代の奏樂裡に還啓あらせられ次いで各諸員退出せり（東京電報）

令旨

愛に本日日本赤十字社第三十八回總會に臨み親しく各員を見るを欣ぶ今や平和克復し各國赤十字社の聯盟成る宜に慶すべし然れども極東の狀況未だ歸還の期に至らず世運の趨勢又測るべからざるものあり須らく機宜に適するの策を立て益社業を擴張せむことを望む

西伯利の新韓村

には約一萬の鮮人が居る 排日の策源地ニコリスクにも 昨今親日團體が活動 不逞輩はドンく上海落

昨年九月よりニコリスクに出張中なりし軍司令部參謀部砲兵大尉足立吉三氏は此程歸城したるが西伯利の朝鮮人に關し左の通り語れり 目下西伯利には到る處朝鮮人の姿を見ない所は無いが浦鹽の北端に於ける

新韓村には 約一萬人ニコリスク市内に約三千人其市外を合すると約二萬人移住してゐる、朝鮮人が西伯利に移住し始めたのは今から約六十年前時の北京駐劄露國公使イグナチエフ氏が支那政府疲弊困憊の虚に乘じ所謂北京條約を締結し烏蘇里以南の地區を領有した時から何れも舊韓國の暴政から逃れやうと移住したのであつた、沿海州に於ける鮮人の排日熱が熾烈になつたのは

日露戰爭後 で間島監理使であつた李範允等が火の手を揚げ到る處でプロパガンダをしたものである、無智な農民は大抵是を信じ根もない事まで云ひ振らし其後ニコリスクは排日の策源地の如き感をなすに至つたが彼等は排日の名をかり私腹を肥すのみに腐心した爲め漸次鮮人間に蛇蝎視せらるゝやうになつて來た、一昨年我軍が浦鹽に上陸以來、彼等鮮人の中の眼ある

時世を觀る ものは日本軍の威力に信頼するに至つたが昨年騒擾事件以來不逞鮮人と露國過激派と支那の煽動で再び排日熱が復活した然るに去る四月五日日本軍が露國革命軍に武裝解除をして以來鮮人の多くは日本軍を信頼しなければ鮮人は早く亡びるものと自覺し昨今では殆ど排日鮮人の影を沒し各所に

親日團體が 増加するやうになつた、日本軍も亦朝鮮人を保護し、馬賊や過激派の來襲を防ぎ、鮮人自衛の爲め兵器彈藥等まで支給したので何れも感謝してゐる、ニコリスクの懇話會、新韓村の居留民會も最近創立された親日團體であつて最も勢力のあるのはニコリスクの曾信總會で目下會員一萬人餘を有し楚公敏と云ふのを會長に戴いてゐるが是れ等親日團體の活動と

日本の眞價 を知るやうになつて以來、さしも險惡であつた鮮人の思想も一變し何れも日本軍の爲め尠からぬ便宜を與へてゐる、不逞鮮人は益々對手にするものがなくなるから姿を隱さゞるを得なくなるのは當然の事である首魁の主なるものは大抵上海に落ちのびた樣だ

一機づゝ飛來

フエ中尉は二十二日 マ中尉は二十四日 各北京を離陸せん

北京より二機翼を並べて新義州に來翔の筈なりし伊機は二十二日フエラリー氏二十四日マシエロ氏各々北京を離陸すべく北京よりの飛行航路は山海關を經て京奉本線と營口線との分岐點溝幇子を經て新義州に向ふ旨來電あり一機宛に豫定變更はマシエロ氏が極度の疲勞をなしたるものなるべく飛行の經驗上同情に堪へずと森中尉は語れり（新義州特電）

新義州から 二機翼を並べて 京城に來翔せん

伊機は新義州にて二機翼を並べて京城に飛行することゝなるべし當地には見物各地より來り各旅館は滿員の盛況なり（新義州特電）

北京發延期か

二機別々に來れては困るからとフ中尉の出發延期を 軍司令部より北京へ打電 伊機來翔日未定

伊太利飛行機の朝鮮に飛來すべき日取は二十二日の豫定なりしが北京駐劄武官東少將より軍司令部宛二十日夜左の電報あり 伊太利代理公使は飛行將校と共に來訪し過去に於ける飛行上の謝辭を述べ且つ日本の雨季に入る前成るべく飛行したきに付フエラリー中尉は豫定の如く二十二日朝九時頃北京を新義州に向ふべくマシエロ中尉は二十四日又は二十五日北京出發の豫定なり其經路は北京より山海關、溝幇子（京奉本線と營口行支線の分岐點）を經て新義州に直行する筈なりと述べたり。二十一日より時々天候氣象通知を乞ふ」とありしを以て軍司令部に於ては櫻井少佐福士中尉等の飛行委員とも協議の上二十一日午前九時大野參謀長より在北京東少將に宛『二機別々に朝鮮に飛來するは軍部及び地方側共に接待上多大の困難を感じ且つ海軍側の警戒にも手違ひを生ずる虞れあり總て最初の約束通り二機翼を揃へて飛來せしめられたし。要するにフエラリー中尉の出發を延期せしめられたし』と打電したるを以て東少將より伊國委員に交渉すべく多分伊機の北京出發は二十四五日頃に延期せらるべし

空中より來る マルコポーロ

伊機到著の際 一齊に汽笛を鳴らす 新義州の歡迎準備

空中より來る二十世紀のマルコポーロとして多大の期待を以て迎へられつゝある伊機に就て二十日午後三時伊機歡迎接伴委員森中尉の下に北京より達したる電報に依れば廿二日午前十時北京を出發し直ちに新義州に向ふべしとあり此時間より察すれば新義州著は早くも午後一時なる可しと云ふ尚伊機到著に際しては新義州の各會社工場は汽笛を一齊に鳴らし一般市民に報知する事に決定せり新義州府員は連日飛行機歡迎の準備に忙殺され居れり廿一日より各委員の活動開始せらる可し二十一日朝は空模樣險惡なり（安東縣特電）

山縣小栗兩氏が大阪迄の 歡迎飛行は中止

七寶製大花瓶を贈呈する 民間飛行作振會の伊機歡迎

伊經所に於ける故障の爲め本月上旬を以て帝都に入るべしと豫想せられ居りし伊太利飛行家は愈々二十六七日頃來京することゝなりたるより既報の如く

大阪迄出迎 の飛行計畫中の民間飛行作振會にては十九日夜再び緊急幹事會を開き協議したるが其の結果會員たる山縣小栗兩飛行家の大阪出迎へ飛行は當日迄には準備間に合はざるを以て遺憾乍ら中止の已むなきに至り

伊機到著の 當日は民間飛行關係者を網羅せる百餘名の會員は日伊兩國旗を以て飾せる數臺の自動車を列ねて代々幡練兵場に出迎へフエラリー、マシエロ兩中尉の大飛行を記念すべく立派なる七寶製の

大花瓶一對 を贈呈する事に決定したるが當日伊飛行家の祝賀會は陸軍側の歡迎委員と打合せの上決定する筈なり（東京電報）

汝矣島 着陸場 準備完成す

伊太利飛行機の飛來すべき日も差迫りたるに付軍司令部にては汝矣島著陸場の修復を爲すべく工事中なりしが二十一日全部竣成し何時飛機の來著を見ても差支なきやう諸般の準備完成せり

飛降て氣絶

廿日午後九時卅分頃鍾路警察署前にて府內貫鐵洞二五五申明宇（二九）は東大門行の一一五號電車より飛降りの際足を失ひ地上に轉倒し人事不省に陷りたるも手當の上蘇生し約一時間の後歸宅せり。

高女運動會

京城高等女學校にては廿一日午前十時より奬忠壇に於いて全校職員生徒一同運動會を催し各種競技數十番を繰返し午後三時散會せり

大邱署活動 鮮人引致さる

大邱署は一兩日來非常巡査を召し各署に分ちて非常警戒を行ひたる上某旅館に潛伏せる鮮人某を引致したるが這は〇〇〇事件に關する犯人なるが如し

けふ記念祭を 執行する東學敎徒

奬忠壇で盛大に行ふ 例年と違ふ 青林敎では開敎記念祭を併せ

今二十二日は陰曆の四月五日で東學の敎祖水雲大神師（即ち崔濟愚）天上山に上り前後五年の

荒行を經て 漸く得道したといふ東學では最大の記念日であつて而も其の得道の萬延元年から今年は恰も六十一年目に當るので東學の分派たる侍天敎總部、濟愚敎、濟世敎、靑林敎等では各々一大記念祭を行ふさうである（天道敎や侍天敎本部では陽曆にて執行）中にも靑林敎では此の日午後一時から奬忠壇で同敎

開敎記念祭 も併せ行ふので十數日前から準備を整へ內鮮貴賓數百名を招待し煙花五發を合圖に開會し『儒敎、佛敎、仙敎は終りに歸して東學と成る』といふ趣旨から風樂の奉興行列を行ふさうである。孝子洞に宏大な家宅を構へて居る

濟愚敎では 同本部內に祭壇を設け盛大に舉行する爲に十數日前から宿屋の豫約に賭け廻つて居る當日は正午開式の上東學の所謂『心告』を爲し除祕呪文や太呪文を誦じ副敎頭金濟鉉、法宗司長片尙永、編輯課長姜鳳漢氏の講演があり午後二時閉會する。貫鐵洞の

濟世敎本部 では午前十一時敎堂內の大壇下に著席し夫々焚香、四拜、誦呪、獻念等の儀を爲し宗道師韓華錫、金永學、金在賢氏等の沿革說明があるさうである。又茶屋洞の侍天敎總部では昨年稀有の大旱災で農民は尠からぬ打擊を被つたのに、更に參詣の爲め往復旅費を消せしむるに忍びずとて地方敎徒の來城見合せ方を勸告したので大した來城者はあるまいが夫でも今年は

信徒續々入城 特別警戒はしないが……

廿二日には侍天敎は府內慶會洞の敎總部で記念祭を執行し廿三日には奬忠壇で靑林敎の大祭が大々的に舉行されるので兩敎信徒の地方より陸續入城するもの頗る多く廿日夜の如きは數百の信徒入城したるが廿一日も朝來ドンく入城しつゝあるが警務の當局では別に特別警戒と云ふ程の事もしないらしい然し近來警備の方法は整備して命令一下忽ち騎馬隊自動車隊執銃隊出動し得ると云へば不逞漢蠢動の餘地なかるべしと

英米二國の 拳鬪選手 中松二段引 率來鮮せん

本月下旬元東京每日新聞記者中松國彥氏は英米二國の拳鬪選手を引率渡鮮し各地に於いて此の男性的競技を公開すべしと云ふ一行は英國選手ロンドンボクシング倶樂部選手アー、ファーハリス氏（三九）米國選手ワシントン、カレーヂ卒業エドワード、スミス氏（二五）サクラメント、ボクシング協會選手ウヰリアム、ブラツク氏（二七）の三名にて同行として柔道三段本田秀雄二段中松國彥兩氏あれば或は日英米三國選手の國際的大競技を演ずべしと

電車に觸れて

十九日午前十一時頃漢江通西里發東大門行電車運轉手金伯起（二九）運轉手金正玉（二一）乘込東大門に差蒐らんとする際新龍山三坂通一一五林奉萬（五）が軌道を横切りアワヤ衝突せんとせし故運轉手は急遽停車せしも附力の爲め遂に電車に觸れ面部手甲に負傷せり關係者は東大門署にて取調べを受たり

公休日の店員 慰勞方法擬議

日本基督敎青年會では京城府內の大商店主有志と懇談の結果公休の店員慰勞方法に就き娛樂會を計畫すべく廿一日午後四時半より關係者一同青年會に集合凝議を重ねたり

五連發で 銃殺す 請負業者の殺人控訴

山口縣阿武郡萩町、當時江原道伊川郡伊川面大坂里二〇七、土木請負業岡山正一（三八）は大正八年十月江原道淮陽川金化間の一部

道路改修 を請負し廿一名を使用し春川邑內八木岩五郎に下請を爲さしめたるが十一月中旬頃道路工事の實地檢分に赴きたる際、八木岩五郎が請負地境界の標木を打替たるを發見し岩五郎に對して其非を詰りたるが其後十二月二十一日更に實地檢分の爲め出張したるに前記の標木は

依然不正 の地點に打ちたる儘工事を進め居れる爲め各工事上の手違ひを生じたるより同人を面詰したるに岩五郎も怒つて之に反抗し爭鬪を演じ漸く同業者の仲裁で其場は納まつたもの、正一は岩五郎の不正を憤る餘り遺恨の情一時に勃發し岩五郎を殺害せんと決意し護身用の五連發短銃を以て岩五郎を狙擊し其後頭部に命中せしめて

約五分の 後岩五郎を絶息死に至らしめたので大騷ぎとなり警察官出張取調の末去る五月八日京城地方法院に於て懲役七年に處せられたるが控訴を申し立てたので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしと

横濱市の富豪 茂木氏自刄を傳らる

事實無根の風說で三品が市場に惑亂せしむ 流言の出所其他嚴探中

二三日前より三品市場に於て横濱市の富豪茂木惣兵衛氏が自殺したりとか或は同店某支店長が自刄せりとか云ふ

風說頻りに 傳へられたるが右は全然事實無根なること判明し大阪府高等課は所轄署と協議の上風說の出所に就き十九日午後二時より徹夜活動を始めたるが同夜九時頃市內某方面より嫌疑者一名を羅致し二時間に亘りて取調の上十一時半頃一旦放還したるが右の如き風說は

財界恐慌の 折柄斯界に甚大なる惡影響を及ぼすべきを以て其筋にては其の眞相を確かむべく下留ら活動を繼續しつゝあり（大阪電報）

出馬に決した

新候補者の顏觸れ 既に二十餘名を算した 學校組合選舉戰 逐日白熱化するであらう

京城學校組合議員選舉は逐日白熱化して居る高山孝行、犬島鶴作、戸部嚴三氏の新顏は二十日一圓の府民を背景に堂々と

陣頭に馬を 進め戸部氏は櫻井町犬島氏は黄金町より何れも花々しく打つて出て清き一票を蒐めるべく猛烈な運動を開始した。又た朝鮮新聞社の有馬純吉氏は出馬を斷念し京城日報の小野久太郎氏は廿二日に名乘を舉げたが疾風迅雷的に各銀行會社の假票を獲得しやうとする計畫らしい。此他にも戸井一義、秋山督次、中島早太郎等の諸氏も出馬と確定したらしく

今日の所で 立候補者數既に廿餘名に達して居るが未だ全く矛を收めてゐるもの少なく官吏側は未だくく鳴を靜めて時機を觀望して或は一擧敵壘を突かんとする新顏も一二あるらしいが、官吏の期では切崩しがてるかと多数を括つてゐるらしいれど前の逐鹿戰では監獄其他の官吏側でも大分切崩されて

一般府民の 手に清き一票が投ぜられた例もあるので此際立遲れの憾い樣に一日も早く名乘を舉げるのが必要だと力んでゐるものもあるから最後の六月九日と云ふ審判の日までには熱烈なる白兵戰が演出さるゝに違ひない。次に全鮮一圓の逐鹿界を爲政する各地共に

猛烈な激戰 が演ぜられてゐる仁川は愈々二十一日る答であるが中原の鹿は果して誰の手に得られたか。平壤其他各地共更に一層の激戰で內地の總選舉にも劣らぬ程度まで白熱化してゐる。敎育の根本的改善向上先匹を期せんとする新選良は新人物か舊人物か。

六人組の大詐欺

證書を僞造して大金騙取

京畿道富川郡富內面下里當時住所不定無職李泰啓（三五）同金浦郡不詳住所不定柳浩天（三六）同高陽郡延禧面陽面坪里安範植（四〇）同富川郡桂若川里無職金明俠（四〇）同金浦郡陽東面木洞里梁在默（三〇）同郡高村面峴里李文植（二七）の六名共謀して近來稀なる大詐欺を働きたる事件あり前記の中

主謀者と 目すべき李泰啓は元來代書業に經驗あるより惡事を思ひつき本年一月頃府內松月洞六十六番地に居住せし梁在默と會合し僞造の土地權利證書を作成し一儲せんと相談の上仁川支廳の印鑑及登記用受附印を僞造し李泰啓の變名李洛陽名義の富川郡富內面西中里九百三十二坪の土地權利證書を僞造前記公印を押捺し贋物の如く拵へ一同と通謀の一人金明洙に情を明かして一件書類を手渡し

金員借入 方を一任したるに金明洙は之を携へて府內內資洞居住仲介業李範碧の手を經て府內初音町七十二番地內地人前野峰士より金五百圓を借用したるも更に二千圓に增額して貸出しを受けんと企て一旦返却したるが目的を達する能はず更に府內米倉町百八十九番地金貸業金柔殷より金四千圓借入契約の下に內金七百圓を受取りたるに金は

僞造證書 を正物と信じ仁川支廳に登記閱覽を爲したるため惡事發覺し金四百圓を返戻して一時事濟みとなりたるを奇貨とし尚懲ずまに同様の手段にて四月廿一日には龍山錦町金貸業閔斗植より前記の中三筆に付金二百五十圓、同日漢江通り土肥鹿次郎より金三百圓を騙取し更に大島町安敬五を通じて某所に金五千圓の借入方を交渉し其金にて

高飛せん とし計畫中龍山署金井巡査部長に探知され五月十日李泰啓安範植兩名は龍山署に引致されたるが取調べの進捗に伴ひ餘罪の發する者多く李が富川郡桂南面梨沙里居住の李啓賢名義三十餘四萬坪の土地權利書を僞造し始興郡廳在勤當時記念役一を僞騙し府內若草町百三十八番地小泉庄平さ

金五千圓 貸借の契約成立し小泉の指定に依り黄金町代書業李盛協方にて證書の作成を爲したる際李は土地名義人が面識なければども自己の親戚に當るを發見し歡待至らざるなきに乘じ登記費用金五十圓を騙取し發覺を恐れ逃走したる外前記五名と共謀し十數ヶ所に於て金五千餘圓を騙取し居たる

事實判明 し逃亡者五名は目下龍山署の手に於て嚴探中なり

府內の火事

廿日午前九時五十分府內貞洞町三丁目一二帽子製造千光方より發火朝鮮建築平家一棟を燒失十時十五分鎮火せり原因火鉢の火▲同日午後七時十三分府內觀町四九雜貨商村山元太郎方より出火朝鮮建平家三棟燒失七時二十分鎮火せり原因取調中▲翌廿一日午前一時卅分竹添町三の三金商金鎮成方より出火朝鮮家一部燒失二時十分鎮火原因取調べ中

○朝鮮經濟講演會 廿日午後八時より鍾路通り青年會館にて朝鮮經濟講演會を開催せる演者は崔鎮外四名聽衆約…名餘に達し午後十時五十分散會せりと

學校消息

▲京城商業學校 同校生徒…百名は廿日午後七時平壤へ…十名は廿一日朝大邱へ▲春川小學校 同校生徒…卅四名は廿日東豆川より入城

お寺と敎會

△曹洞宗別院（若草町）廿三日後八時『六祖壇經』門脇探玄師…△東本願寺（南山町）廿三日八時より『信仰の時』…氏の世界より』三浦明敎師の…

運動界

一高勝つ 對慶應野球戰

一高對慶應野球試合は十八日午後京向ヶ岡一高グラウンドにて開始（球審）中島（壘審）獨男の下に慶應の先攻にて三時二十分開戰す一高軍は第四回二點を占め第五回に一點を得たるも慶應軍六回に一點を得たるのみにて大勢三對二で慶應敗北せり

本社コート 愈廿三日舉行

雨の爲に延期せられた府內有志コート開き庭球大會は愈々廿三日後一時より舉行新務局丸山事務官池田課長其他各方面よりの猛者多數出場の筈なれば當日は盛況を呈すべし

東京大相撲星取表（○勝 ●負 や休 ×預 △分）

東の方

力士	星
[illegible]	●●●●○○○
鳳	やややややや や
千葉嵜	○○○△○○○
三杉磯	●○●●●●○
大湖	○○○○○●○
阿蘇嶽	△○●×○○○
紅葉川	○●○●●●●
藤の川	●●●●○●○
大鳴門	●●●△●●○
大戸平	○や○●●○△
小牛田	●●○●●○○
小松山	○○ややややや
阿久津	●●●○○●○
矢筈山	●●○○●○●
射水川	○や○○●○●
黒潮川	○○○○○○●
若湊	や●○○○○●
白岩	×○●○○○●
琴ヶ浦	○○●○○●●
土州山	○●○●●○●
若葉山	●や●○○○○
大の高	●●●●●●○

勝星六七、負星六四、預四 引分二、蔽星

西の方

力士	星
[illegible]	○○○○○○△
[illegible]	○○○○○○○
[illegible]	ややややややや
[illegible]	ややややややや
[illegible]	●●○○○○○
[illegible]	●●●●○○●
[illegible]	やや●○●●●
[illegible]	○●○○●○○
[illegible]	△○○△○○○
[illegible]	●○○○●●○
[illegible]	●○●×●●●
[illegible]	○○○●●●○
[illegible]	や○ややややや
[illegible]	○や○●○○●
[illegible]	やや●△ややや
[illegible]	ややややややや
[illegible]	●●●●●●●
[illegible]	や○○○○●●
[illegible]	○○○○○●●
[illegible]	○や●○●●●
[illegible]	○○●○○●○
[illegible]	●●●○○●●
[illegible]	やや●●○●●

勝星五四、負星六〇、預四 引分一、蔽星

全南鐵道計畫 内地資本家贊同

全南築山浦を起點とし順天長興寶城綾州和順を經由慶南道に入り順天より支線を發し麗水港に出づる全南鐵道布設計畫は創立發起人松枝元三氏十四日東京より再び來光し道廳當局者と打合せを遂げたる上關係各郡へ向け出發せるが同鐵道は財界不況に遭遇し創立事業上支障を感ぜるも内地有力資本家の協贊厚く着々進捗されつゝあり因に東京々橋區明石町三四に創立事務所を設置せりと吾が全南道關係郡に於いては該鐵道布設の實現の一日も早からん事を希望するや頗る切なるものあり(光州)

公州鳥致院間 鐵道速成問題 兩市民の躍起運動

中央鐵道株式會社の許可線たる公州忠州間の鐵道敷設に關しては既に其の起工期限を遲延し再三當局の督勵により鳥致院淸州間は漸く起工の運びに至らむとする狀況にあり。然るに元來本線は

第一着に 兩道廳所在地たる淸州及び公州を連結するの方針にあるは當局及び會社側も認定計畫する所なるに拘らず會社側は資本の許さゞるありて此一回の增資後に之を決行するの意あり公州及び鳥致院市民も之を諒として今日迄隱忍せし所なり。然るに會社は昨春財界の好潮期に九百萬圓の增資を行ひ

兩市民は 勿論淸州市民も今か今かと其の起工を待ちつゝありしも所漸く淸州鳥致院間起工を見むとするの今日鳥致院公州間は未だ其の模樣見はれざるより公州市民及び公州鳥致院間沿道の面民は會社の誠意如何を疑ひ茲に期せずして鐵道速成の輿論高潮するに至り公州にては過般鐵道速成の爲期成會を組織し沿道又之に和し

夫々期成 會の組織を見ると共に過般川崎公州面長、外山明成會長其他委員の内より丸山虎之助、稻葉熊一郎、徐惠淳、黃成永、陳頤衡の諸氏連袂大邱に至りて恰も東京より來合はせたる小野社長及び佐藤武藤兩專務と會見し從來の行き掛り及び公州の現情等を說き速かに起工して會社當初の計畫を實行すべく迫りたる所

會社側に 於ても大いに之を諒とし早晩實現せしむべき筈なるも拂込資本の現在額及び現在財界の狀況等に依り或は一箇年の延期を見るやも圖られざるを以てし彼我慨して諒解する所ありたるもの如し然るに公州市民側に在りては些か慊らずして之を當局に訴へて少くも是非淸州鳥致院間と同時に本年起工せしむるの必要ありとし大邱より引續き京城に至り

鐵道部當 局に陳情する所ありしが當局に於ても大いに同情の色ありしに一同滿足して公州に引上げ其の經過に關し市民に報告する所あり尚ほ今後猛烈なる運動を繼續し右會社の誠意を認めざるに於ては如何なる方法を講じても是非之が速成を期する意氣込なりと(鳥致院)

新筏二百臺 市況閑散

鴨綠江上流の減水依然たりしと傳へらるゝも去十五日新筏の到着を見たる以來數日間に數十臺の到着あり去る十八日まで約二百臺の到着を見たり市況は依然閑散にして捗々しき商談を見ず木材商は空しく手を拱て市況の成行を傍觀しつゝあり(安東縣)

教員見學派遣 全南の積極計畫

全羅南道に於ては從來内鮮人教育に從事する教員をして遠く道外に派遣し以て見聞を汎くし新智識の吸收に努めしめ子弟教育上の參考資料たらしむる事例なく豫算の餘剩を割きて僅に一二の道外出張を見しが當局は茲に鑑みる所あり九年度よりは之を積極的に行ふべく相當の豫算を計上せり、而して將來道外に派遣する教員は卽ち多年本道の教育界に功勞多き者、子弟教育の成績優秀の者等を選拔し時機を圖りて母國並に滿洲方面に出張せしめ教育界を初め其他社會各種方面に亘りて各自の隨意研究に委する由、是ぞ眞に校長會或は教育研究會にも勝る教育界發展の良策と謂ふべし(光州)

水道も引かぬ 滿鐵の窮狀

安東縣滿鐵の大世帶も社債の失敗以來の困難に伴ひ凡ての事業を休止する事となつた事は周知の事實であるが、殊に直接困る事は水道の工事は一切せぬと云ふ事である、安東縣の如きは夏から秋にかけて、何れも斷水勝ちであるから今年は相當の增設工事をせずはなるまいと言はれて居たけれどもない袖は振られぬ道理で水道工事處の問題ぢやないらしい殊に一番困るのは今年の新築工事をした家には一切水道の引込工事をやらない且つ是迄凡て社費で引き込んで呉れたのを今年からは自費でも引き込み[illegible]事はせぬと云ふ意見らしい小さい家庭ならば何とか方法も付かうが大きい工場の設備に着手し

福博受賞數 全南出品

全南道より福岡工業博覽會に出品せる内今回受賞せるもの左の如し(光州)

▲金牌 棉綿 木浦綿花株式會社 ▲銅牌 乾海苔 莞島海苔水產組合 ▲魚の花籠 木浦易水產學校 ▲鯛でんぶ 莞島植川虎一 ▲鯛の花籠 木浦日下庄吉 ▲褒賞 吳座 谷城池相鎭 ▲摘塑[illegible] 雲南 ▲竹細工 羅州山崎喜造 ▲磁石細工 海南磁石細工組合 ▲牛皮 康津陽金從伸・[illegible] 咸平金岡煥

署長會議と 全南武道會

來る六月上旬頃 開擢武道の壯觀

五月下旬若くは六月上旬開會の全南道警察署長會議を期し道内各警察署より二三名宛の劍道柔道選士を集合せしめ其勝敗を爭ふべく警務局よりは劍柔兩師範の臨席ある筈(光州)

光州でも亦 吳服物投賣

顧客の出入頻繁 内地の吳服類は落陽投賣の形勢に伴ひ光州の吳服業者も遂に投賣りを行ふに至れり顧客相當に頻繁を呈し居れり(光州)

學校長會議 平北

平安北道に於ては來る六月二十五日より四日間道内公立普通學校長及び公立簡易實業學校長會議を開き二十八日より四日間公立小學校長會議を何れも義州に招集し開催すべしと(義州)

學校組合計畫 大田

大田儲城面に於ける内地人戸數は二十五戸就學兒童約二十名を算し居るを以て學校組合を組織せんとの議同地有志間の問題となり機運も熟したるより豐田庶務主任は五月二十一日同地に出張し之が調査をなすべしと(大田)

列車に遺失金 五月

二日京釜本線第三五號列車三等客車中に五百數十圓(順天金融組合狀袋入り)遺失しあるを發見し大田警察署に於て保管中なれば心當りのものは至急同署に願出づべしと(大田)

興味ある犯罪捜査(三) 小說めいた大進丸三萬圓事件の徑路

賭夫は替玉…… 收入の箱協……それが證に三萬圓である事はもう何等疑ふの餘地はない、報勞謝金に貰つた三名の現金が悉く手の切れる五十錢紙幣である事と使ひ殘しの十四五枚を提供させた其紙幣が

紛ふ方もなく 紛失した二七一號の一番號である事は何よりも確證である、之を握つた刑事の喜びは一通りでない勇氣更に百倍それでは收の三萬圓は何處に運ばれたか、順序として荷車を調査するの必要がある、苦心の結果漸くにして運搬者に門司港町門司組と稱する荷車屋に居る松井熊三なる事が判明した

兩刑事は一旦 前記三名を門司署に留置方を賴み更に松井の逮捕に門司署の應援を求めたが冷淡石の如く、唯多忙の一言を以て顧みる者は一人もない、方角さへ判らぬ旅の空、而も此の重任に就ける刑事の當惑は並大抵ではない、已むなく盲目の杖を辿るが如く折しもの大雨を衝いて二人の刑事は門司の市中を探り求め辛うじて

松井の在所を 探り當てたのである そして漸く其の訊問は緒に著き容易に語らざる車屋を賺して僅に警察前の電車終點に運んだ事の自白を聞いたが、それは單なる一時逃れの言葉で信を置けないのは勿論、嚴しい出間の矢面に立つて之から如何なる事實が松井の口から出ようかと云ふ間際に突如水上署から阪下刑事の來署を促して來た、

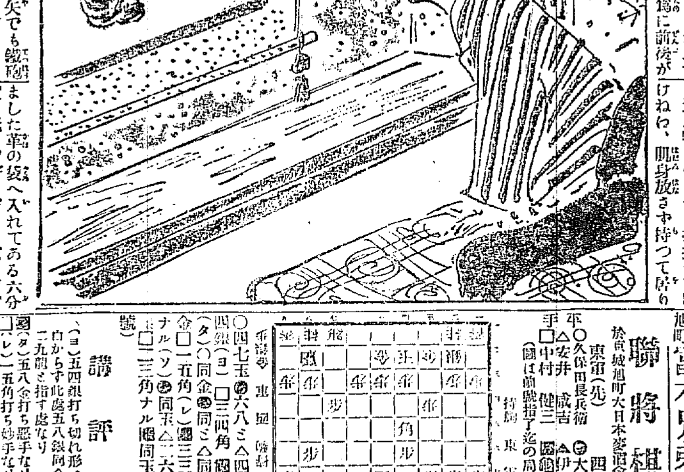
餘儀なく訊問 を中止した上刑事が主任警部の前に出ると驚くべし意外にも君は何者かとの抗議、最の冷淡而して今の此の意外の言葉、怒を含んだ刑事と警部との暫し抗爭が續くと結局は兩者了解に落ちて茲に事件に對する共力が出來、阪下、石川の二刑事は他の門司署の刑事一名と同伴し留置人を門司署に託して更に新事實を探るべく、

各々鹿兒島と 長崎の兩地に向つた蓋し田淵と稱する犯人の原籍は鹿兒島にあるからである。つづく……(仁川)

侠客奇譚 祐天吉松 第四十二席

神田伯山講演

そこで譽助源兵衛甚五郎の三人が打連立つて吉野と云ふ小料理屋へやつて參りまして、一杯二杯と思ふ内に飲んで調子の狂つて來るのが酒の價値、酒を飲んで眞面目で居る位なら飲まんが良い、お酒と云ふものは少し飲んで居れば百藥の長と云つて藥になるが、度を過ごせば毒なもの、御徒町の吉右衛門に何と云ふ酒屋でしたかツイ屋號は忘れましたが表に下戸酒の藥を知らず、其の隣へ上戸酒の毒を知らずと、書いてありました、五合飲める人は三合位飲んで罷けば藥かも知れませんが、お酒と云ふものは然う往かないもの、五合しか呑めない人が二升も飲みます、其れが爲に前後が分らなくなる、サア矢でも鐵砲でも持つて來いなど云ふのが酒に心を奪はれたので、度を過してお酒を飲めば誰しも身體の調子の狂ふのが當然、醉つぱらつて表を千鳥足で歩きます下戸の方から見たら、那んなに身體が利かないまで飲まなくつても宜さそうな事だと思ひませうが上戸の方に伺ふと、又醉ふのが樂みなのださうでございます、餘事に渉つて甚だ恐れ入りますが、大分盃が重なつて來て源『ごうですね、甚五郎さん、二人で之から吉原へ行つて見やうと思ふんだが一緒に交際つてお呉んなさらねか』甚『私はまだ行つた事がないけれども、ぢやア御一緒に行きませう』源『行つてお呉んなさるか夫れは有難いぢや刻限も良し、直ぐに出掛けませう』三人諸が韆つて吉原の姿屋吉兵衛方へ上りました、お職女郎が中三と云ふので、譽助源兵衛が周旋をして自分達は



ごうでも、甚五郎の氣に入らなければならないと思ふから美いのを宛行ひました、女が傍へ來やうと然んな事は構はない、甚五郎良い心持にお酒を飲んで居る、其内にお引け、敷いてある夜具の上へ轉がり込んだが、來ず行燈の燈火がボンヤリとして居ります、寢やうと思ふが何だか寢られない、氣が附いてヒヨイツと床の間を見ると紹地の盃洗で海老が描いてあります、此海老の見事なこと、何と云ふ人の筆だか落款はありませんが行燈の灯を搔立て、床からソツと出て暫く眺めて居りましたが甚『アヽ是ア見事なもんだ、斯う云ふ物を見ちやア打捨つて置けねね、肌身放さず持つて居りました革の袋へ入れてある六分の鑿、之は飛騨を出ます時、自分の師匠三代目の内匠から貰ひました品、肌身放しません、床に掛つて居る其の海老を手本として床板を見ると紅の如輪で、イヤ結構な板、之へアツリと鑿を入れてコツ〱彫始めた、スツカリ彫つて來てプツリと一本鑿が入ると、ボクリ取れました、が、床板へ大きな穴が開いちまひました、其の海老が鑿上りましたのが、丁度夜の明方で甚『アヽ自分ながら能く出來た』傍にあつた扇を取つて其穴の明いた所へ載せて海老を傍らへ置きまして暫く考へて居る所へ、源兵衛と譽助が 源『サアもう歸るんですから』と云ふので迎ひ打連れ立つて表へ出ました、兩國の廣小路の豐屋で一杯やらうと三人、譽『ごうでい甚五郎さん』甚『へエ、餘り面白くございません』譽『氣に入らないと云ふ譯ぢやアない』けれども、人の云ふ程面白い所ぢやアない 源『甚五郎さん、大變目が赤いござしました』甚『昨夕は逢々寢られませんでした』源『寢なかつた、ヘエ、附いて居たんですか』甚『座敷へ行く早々から直に彫始めて明方まで彫つて了つたので、ごうもスツカリ疲れて……』源『甚五郎さん冗談云つちやアいけねねえ、それで氣に入らねねもねねもんだ、ちやア全で寢ずに彫通して了つたんで』甚『さうで……』之は話が何だか二人には可笑く聞えたやうでございます、此方では姿屋で花魁の座敷、掃除をするので、寢せてある屏を取ると床板へボコンと穴が明いてゐるゝ奉公人も吃驚して、内所へ飛んで來て此の事を主人に話をする。

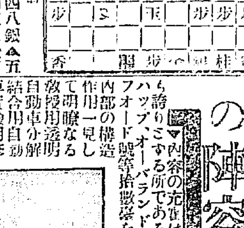
聯將棋(四)

於京城旭町大日本麥酒會社倶樂部

東軍(先) 平○久保田長兵衛 △安井成吉 □中村健三

西軍 ◎大島勝太郎 △伊藤路加 ◎鵜山太七

(圖は前號指了迄の局面)



手數 東軍 持駒 角桂

○四七玉 ◎六八と △四八銀 ▲五四銀(ヨ) □三四角 ◎五八金打(タ) ○同金 ◎同と △同步 ▲三五金 □一五角(レ) ◎三三金 ○同角ナル(ソ) ◎同玉 △二六桂 ▲五五 □三三角ナル ◎同玉 (以下次號)

講評

(ヨ)五四銀打ち切れ形となる故面白からず此處五八銀同金同と同步二九龍と指す處なり
(タ)五八金打ち惡手なり
(レ)一五角打ち妙手なり
(ソ)同角なる大惡手なり一五角の妙手も駄手に化したり此處二三角なるにて必死にして勝將棋の妙味實に此一手の聯絡にあるなり

五月廿二日

(舊)四月六日 ▲日曜日 ▲辛巳 ▲三碧 ▲吉方東方 ▲先負 ▲房 ▲建

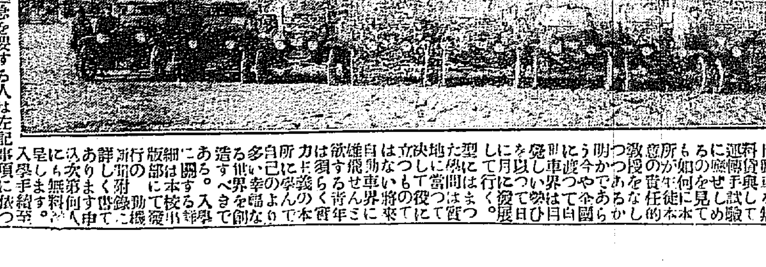
▼三碧▲勞のみ多く功少き日
▼四綠▲何事に依らず意の如くすら〳〵と捗る日
▼五黃▲一寸閉口する事ある日
▼六白▲油斷大敵を嚴すべし諸事入念を旨ぶ女難、失物、衞生注意
▼七赤▲焦り氣味の日大事見合
▼八白▲爭ひ事起らんとする日
▼九紫▲高尚の日轉居開業入學、縁談、求職其他何事も吉
▼一白▲向上發展の日益々しき活動に謀へ向ふ時に水物商賣に好
▼二黑▲心に副はぬ事の多き日

龍山齒科醫院
龍山榮町一六(電話五五五番)
東京齒科醫學士 外(タア)圭三
東京齒科醫學士 米田定一

ノメバヨクナチル 婦人藥 女の命
ハガキニテ申込次第スグ送ル
京城旭町 富木兄弟商會

見よ!!堂々たる 京城自動車講習所の陣容!

▼内容の充實は本所の最も誇りとする所である講習車にハツプ、オーバランド、ページ、フオード號等拾數臺を備へ其他内部の構造作用一見して明瞭なる教授用透明自動車分解結合用自動車實驗用修繕用器械器具に至る迄悉く完備して居る上に永い經驗を有する卓越せる技術を有する教官拾數人が丁寧懇切に生徒の指導に當つて居るので本所卒業生に運轉手試驗に合格せざる者は一人もないは程である之の好成績は疑ひもなく本所の設備が完全し各教官が熱誠生徒の教養に當つて居る事は實に其の至誠の感天に通り之が今日の好成績を擧げ得たる因を爲したものであらう何事にも選擇を要すらいふ事は必要であるが況して技術本意の自動車學校の如きは殊に然りである諸君は充分注意にし悉く本所の設備付の試驗用自動車を無料貸與し運轉手試驗に見せ何を以て其の如何なる任務を實現せしめるやうに…



○入學資格 普通學校小學校卒業程度
○學金 金百參拾式圓
○年齡 滿十六歲以上
○卒業期間 二ケ月
○每月一日 十六日新學期開始

京城府黃金町三丁目
京城自動車講習所事務所

インキ界の革命宣傳 有史以來始ての試み量り賣

インキには萬年筆用謄記用と二種に分れて居りますが之を細かに調べて見ますと謄記用インキは沈澱腐蝕腐敗などして至つて欠點が多い樣でありますし萬年筆用インキは優良ですが値が高價の怨みがあります今回弊店で製造發賣致しましたインキは化學應用品で從來の欠點を遺憾なく補ふて居ります必ずや之に依て御滿足を買ふ事が出來ると確信致します一度御試し下さい

▲特長 廉價、沈澱せズ、腐敗せズ、鋼筆腐蝕せズ

代價 一ガロン 金七十五錢 二十四オンス 金四十錢 三十グラム 金七錢

京城若草町三丁目二十四番地 實用インキ製造所

市内御注文持參 地方販賣特約店募集

專賣特許
あなたの居室にオゾーン發生機の設備ありや
肺病、喘息、百日咳、鼻閉塞病 其他呼吸器疾患に惱める人 不眠症、神經痛、食慾不進の人 オゾーンで救はる
(說明書無代進呈)
發賣元 オゾーン化學工業株式會社
販賣店 京城長谷川町 米公司 電話二五三〇番

有田ドラッグ
りん病 ばい毒 請合 特效藥 百圓進呈
醫科大學帝國大學 ...
本舗 大阪心齋橋筋本町 有田音松
京城南大門外(電車道) 有田ドラッグ 振替京城四六七 電話二五六七
京城黃金町三丁目(電車通) 有田ドラッグ 電話二八〇三
龍山 練兵場前 仁川 宮町二丁目 大邱 停車場通 晉州 大安洞 釜山 大廳町二丁目 鎭南浦 平壤 元山本町三丁目
滿洲大連岩代町 有田ドラッグ
大阪 東京 にせドラッグ ...
病に罹ると にせが出來るヨ
有田ドラッグ
大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四
有田ドラッグ 松

高級補血強壯劑 ペルミン
京城本町一丁目五一
全國藥店

京日案内

▲古本高價買入 本町二丁目 文光堂 電話八六五番
◎ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場
電話讓り受ケタシ 仁川山手町三丁目 內田英市
男女事務員及外交員募集 履歴書持參を要す 永樂町二丁目 京城日日新聞社
▲寫眞技師至急入用 長春
古本無比高價買 ●是非御試驗を乞ふ ●本町二丁目 群書堂 電話三一九五
女中入用 二十歲以上 水道專用及瓦斯ノ設備アリ 家族三人(但夫婦ニ男子一人) 電話四五〇番
X光線及KS式 テルミー科新設 電話二七 京城旭町一丁目四 島崎病院
急告 時代向月收多大 ...
▲貸遊船 ...
共樂社

[illegible] 安東運送會社 重役顏觸 ...の木材水切り及び荷役其他之に附帶業務なり重役氏名は左の如し ...

[illegible] 普校豫算額 全南の ...

遞信局長持地六三郎氏は視察のため五月廿日午後二時群山より ...

全南の天然痘は一時下火に終熄の觀ありしも昨今 ...

協成銀行披露 株式 ...

... 張るべしと(安東縣)

對士條約直言

商況

株式

東京株式 至急電報

廿一日第一立會　前電比較

東株	二〇三、八〇	九、九〇安
同新	一〇〇、〇〇	七、一〇安
滿鐵	一二一、七〇	一、三〇安
一新	一一一、〇〇	四、〇〇安
二新	一一〇、九〇	三、四〇安

東京現株特電

廿一日中値　▲騰貴△下落

鐘紡	一〇〇、〇〇	△二二四、〇〇
同新	一六〇、〇〇	△四二、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	△五四、〇〇

大阪株式 至急電報

廿一日前場寄付　二十日後場大引

大株	二二四、九〇	二二八、〇〇
同新	一九五、一〇	一九九、一〇
郵船	一五六、九〇	一五二、五〇
同新	七一、〇〇	七一、九〇
商船	八七、〇〇	八七、〇〇

大連株式 至急電報

十九日前場買物多く場面緊張せるも氣配は安し

取引	六九、〇〇	六九、一〇
通取	六八、〇〇	六八、〇〇

安東現株特電

二十一日　十日限　廿五日限

安東 寄	二七、九〇	二七、七〇
信託 止	二七、七〇	二七、七〇

安東銀相場

十九日（現物中値）

小洋錢百圓對金	一四五、一五
中國票百圓對金	一〇五、七〇
大洋票百圓對金	一二六、八〇
鈔票一兩對金	一、一三〇
鈔票一兩對小洋錢	一、五三六
金一圓對鈔	四八五
小洋錢一圓對鈔	六五一

京城現株 標準値段

▲印騰貴　△印下落

	拂込額	標準値段
仁取	四〇、〇〇	△一八七、〇〇
京株	一二、五〇	△三三、〇〇
安信	一二、五〇	一七、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	△一二六、〇〇
同新	二五、〇〇	△四六、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	△五六、〇〇
同新	一二、五〇	△一八、〇〇
東拓	五〇、〇〇	五八、〇〇
同新	一二、五〇	一八、五〇
鮮紡	二五、〇〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	一五、〇〇
大正	一二、五〇	一〇、〇〇
鮮興	一二、五〇	一五、〇〇

東京先物別報

（二十一日前場）郵船一五三、一〇〇▲同新七一、三〇▲東株四七、〇〇▲商船八六、一〇▲富士紡一〇六、九〇▲鐘紡二六一、〇〇▲日清紡八三、七〇▲東京毛織八六、五〇（近藤商店入電）

東京現物氣配

（二十一日午前）東株二〇二、〇〇▲郵船一四九、〇〇▲同新六九、〇〇▲日清紡九五、〇〇（商會入電）

回復尙ほ困難

財界に横溢せる不安人氣は單に抽象的のものに止まらずして根底頗る深く且つ範圍廣汎に亘れる爲め局部的の救濟行はるゝも大勢の挽回は思ひも及ばず殊に海外事情亦面白からずして今や世界の財的覇權を取れる米國に於てすら昨今の經濟界は著しく不振となり金融梗塞事業熱の冷却貿易の不況等陸續起り來りて漸次其影響は我內地に深刻ならんとする懸念あり夫があらぬか昨今にては會社の拂込も株主の厭忌する所となり中には權利を放棄する向すら生じ一方金融業者は來る八九月を警戒期として益々資金回收政策に汲々たる實狀なれば假令此際綿糸布界に於ける救濟成ることも其は一時的の好反響を與ふるに止まり或程度を告げんか頭打となることも必定にして財界頽勢の挽回は至難なりとの見解地場玄人筋に勢力あり此れ地場が僕關係上目先の引返しを歡迎しながら腰入れ得ざる所以にして同時に反撥力の貧弱なる原因なるべし

惡材料盡きず

小口落は六月一日より愈復活さるゝもの如く確信されしが東京の仲買人中には身元保證金代用證券問題に關し復舊を好まず延期說を流布する向あり加ふるに二十一日の閣議に上程さるゝや疑問にして法制局樞密院等の關係もあれば到底當業者期待の如く急速には運ばざるべく小口落の復舊が遲延すれば增資も延期の外なく而して綿糸布界の融解合は別項の如く解決に近づき一道の光明を認めたりとは云へ未だ此を以て徹底的救濟と安心するを得ざるだけ尙ほ未だ紡績界に對する不安去らず動もすれば叩れ易き次第なり

仁取株暴落

仁取株は昨午後仁川より二百圓擱みに賣向ひ來れるが孰れ採算を度外視した金詰まりの賣物と足下を見透かしたる買手は百九十圓こ十圓方の安値に叩きしが案外にも商內成立したるより之れを眺めた他の手持は先安懸念に襲はれて賣氣を催ほし更に百八十七圓の手合ありたりし之れが爲め今朝來問屋筋に賣込まんとすれば早くも百八十圓ドタに叩かれんこする振合ありて氣配益々軟調を呈せり

殖産銀行	五七、五〇	一〇〇
同 新株	一八、〇〇	五〇
東亞新	三一、九〇	五〇
東拓二新	一八、五〇	五〇
朝鮮紡織	一六、〇〇	五〇

銀行株續落

最近內地に於ては銀行株の賣行鈍の外惡しき由にて當地にては鮮銀百二十六圓新四十六圓殖銀五十七圓新十八圓處を保ち居れるも今朝東京電報は鮮銀百二十四圓新四十二圓殖銀五十四圓と入れ前日に比し孰れも二三圓方の低落を示せり

連取反落氣味

大連取引は昨報の如く十九日前場に於て突如十四五圓方の爆騰を演じたるが昨午後入電は當限寄付六十九圓引け六十八圓先物六十九圓十錢より八圓こ弱み前日に比し當限五圓七十錢方先物八圓方反落し跡尙ほ安氣配こ入れたり

朝紡下げ止り

朝鮮紡織は昨朝十三四圓と暴落氣配を呈せるが右は某々筋にて四十圓臺の高値を擱みて苦しみ居れる結果なるらに市價を低落せしめて安値を拗び手持の株價を平均せんと企てたる形跡あり事實は辟程の安値にも出來す今朝唱へは十五六圓見當を維持し居たり

大連株界

▲爆發、爆發、譯けもなく人氣は爆發して遂に株式は爆發した▲何にしろ一時の人氣は日本の財界が潰滅するだらう位に恐怖した爲に相場は極端に賣叩かれた關係上愈反動的反撥相場を演出する事になるすとこ恐慌の度が激しかつた丈けに反動も又際つて大きい譯けだから弱氣が目を丸くして愕くやうな突飛な相場を現はすかも知れぬ▲こんな場合に尤もらしい理窟を捏ねて悧口がつて居る手合は金を持つて居ながらちつとも儲けずに了ふのである▲處か相場の眞諦を解する者には金がないと云ふ兎角世の中は皮肉に出來て居るものだね▲每年五六月が相場の直り月で七八は活躍する月だと云ふに對し弱氣は一も二もなく否定して盛んに賣叩いたやうだが否定した御當人が口を噤むで相場に依つて肯定するなどは御念が入り過ぎて居る▲今回株式の爆發を促進した功勞者は加藤川田久田と云ふ連中を擧げると考へて見ると白井は可哀いソーであつた▲相場は魔物だ運に適へば成る程度迄は相場を自由にする事は出來る形ちになるが實は相場に左右される第一歩である事も忘れてはられない▲此の意味に於いて今日の勝者は他日敗者の境遇に陷らぬは幸甚とせらるべきであらう

當分は安保合

外面的には貿易の逆調金融の梗塞諸商品界の凋落あり內面的には高値取組の當限の大喰合あり因果玉の殘存ありて高値は兎角戾待に賈募る、と雖も然も値頃を省みては漫然悲觀もなり難く安値突込の警戒により昨今の相場は安からず高からず不透明の賴り無き商狀を繰返せる次第にして隨て値頃が今一段崩れて買氣を喚發するか財界事情が仕手關係より壓迫の機會生ぜざる限り大體整理過期渡の相場として當分は大保合と觀測するが妥當ならんと

京城現株市況

內地株は依然として安報を入れ前途の見極め付き難きより自然當地の人氣も氣迷ひを脫せず市況相變らず閑散なるが今朝は仁川より仁取の賣物現はれたりとて殊の外安く氣配は二百五圓處なるが事實の手合は二百五圓に喰止め居たる同株も昨夕刻より頓に氣崩れして百九十圓こ甕倒し今朝は更に八十七圓の安商內あり京株は依然三十二圓五十錢處は地場筋よりも買募はれて三十三圓處を保ち鮮銀殖銀は內地の銀行株不賣れに逐日ヂリ安を移し前者百二十六圓後者は五十七圓處の手合あり朝紡は昨朝氣配に比し幾分落付き十三四圓は相當の買手現はれたるも手持は十五圓以上を唱へ鎔下止まりの狀あり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

仁川取引	一八九、〇〇	九〇
京城現株	三三、〇〇	一三〇
朝鮮銀行	一二六、〇〇	一〇〇
同 新株	四六、〇〇	一〇

株式現物賣買　京城旭町三丁目九番地　土岐一賢商店　電話長二九七番　長二四二二番

C.R.Lee,Co.　有價證券現物賣買　SHARES BROKER　李章魯商店　TEL.No.345.505.508.803.

株界片々

仁取は二割利廻りに近くに暴落し殖銀は鮮銀に近くまでコキおろされ東拓も同断なら鮮銀株も追々拂込みが近く迫はれ出したいかに市中の金のつまつてゐるかは朝紡株の拂ひ込み徵收に…一タイなら上らねばならぬのに…ドカ下げを見たのにも知れる▲最も殖銀や東拓やがパーに近い今日朝紡株もパーが本當でプレミアムをつけるのはチト格外だらう▲成程此、會社の背景はよいが配當は利息と補給で辛ふじて十分をやつてゐるにすぎぬからな

株式現物問屋　新田耕市商店

アこある銀行家は云つてゐた▲何しろイヤな時節になつたものだ暴落又暴落と云ふ辭は聞いてよいものでない▲五月は早く經つて貰ひたい氣もするよくない手形の期限が續々來て金は日につまつて行くらしい月末までにの處分ものが出るだらうと云ふ▲鐵道株などはせぬかと云ふ拂込の半分或ひはそれ以下に叩込まれ然かも買手のないと云ふのも余儀ない次第だらうと

○日銀帳尻　五月十九日現在左の如し

發行高	一、一五八、六〇〇、〇〇〇
正貨準備	九一六、八〇〇、〇〇〇
貸出高	六四九、一一二、〇〇〇

○鮮銀券日報　五月二十日の現在左の如し

發行高	一一五、四九四、四一七
正貨準備	四六、一一八、三六二
限外發行	一九、三七六、〇五五

米況

東京期米特電

廿一日前場　同 止め　中限寄付 四十三圓十錢　同 止め　先限寄付 四十二圓二十錢　日後場 廿一日前場 四一、四九

大阪期米特電

廿一日前場　當限寄付 四十一圓丁度　同 止め　中限寄付 四十圓八十四錢　同 止め　先限寄付　日後場 廿一日前場 四〇、四四

神戸期米特電

廿一日前場　當限寄付 四十一圓六十九錢　中限寄付 四十圓二十九錢　先限寄付 三十九圓七十一錢　日後場 廿一日前場 四〇、七一

下關期米特電

二十一日前場小雨曇　當限 中限 先限

仁川期米

二十一日前場（手堅し）

四十一圓二十錢
一丁高寄付き

雨三日前より阪地の安移りに其鞘り利目澁きのみか逆に鞘開きをせんとする傾向ある折柄昨後場の引跡阪地止め四十圓四十四錢の高移りに今朝の氣配高を添へて益々買氣を刺戟し立會へは當中出來ざるも先限の買りに物にて更に三十一錢の手持めの賣りに押惱みの姿となり殘先りせしが引目は（ろ）の買返しに（に）の賣引込と跳返し三十錢と手堅引十九錢より七錢と下迫りせしも▲第二節 當中出來ざるが先二十九錢より七錢と下迫りせしも▲第三節 當中出來ず先四十一物穀かす三錢と弛み四錢と引▲第四節 當中出來ず先二十八錢より因買に五錢と下迫りしも押目は（ゐ）力買に支へられ三十四錢と返し二錢と手堅く引▲第五節 當中出來ず三十一錢

機未だ熟せず

相場の下鞘れと連擱したる買物と阪地の不勢を受け前日は四十圓四十五錢と下迫り更に一段の不勢に陷らんとする形勢なりしか正米の强硬なる根定とせる玄人筋買物寢ろへさると地場上賈成の振合ひの折柄阪地の小戾しを入れたる等同日後場に至り再び四十一圓臺に跳ねしか今朝も相變らず割高思ひの買物出しこはい へ買方に有力筋の後援多き丈け寄付の二十錢を安値に引際五十錢と跳ね四十二錢と强硬に大引せしとか場面の形勢より察するに時は買方の勢力優さり居れると同時に阪地の割りに下値淋しきを發むしめ居れば此際阪地の小高にても移さんか地場二流筋の鵜揚こ相俟ち小口前れ賣ひの誘起は兎かれざるべきも如何せん阪地の不氣味こいふ丈けに未だ其の機の熟せさるもの、如し

某强氣の前途觀

地場の有力者たる某氏は語りて曰く之れ迄で他動的に崩れ易かりし期米も自地の正米事情に牽引され一時に比し其の反撥力を無視して逆騰を演ぜんとする氣味ぎ動もすれば阪地の不勢に牽しるとせ生ぜり之れ全く前途に於ける鮮米の凶作相場を實現せんとする前提こもいふを得べく今假に軟派の理想せる如く農家に持米多きにも賣出す可き何等かの根定を見出さゝ限り今後こても依然頑固に突張るならん亦夫れに對する正米商も遣り暴落の際手持米に非常なる補手を賣ひたる關係より例令先米を見越すこも買進まんとする勇氣なく從つて各集散地の在米は益々減退の度を加へ行くものこ見るを得べし去れば目下の當時のこ反對に買方に歩のなき天災面の七畏に對する下鞘回りは只

市場雜觀

安い阪地が嘘か亦は夫れを無頓着に高張る當市場の相場が眞か僻しては其の見解を異にして居る强弱者は其の形勢は確かに一反撥を演ぜねば収まらぬらしい又大阪との鞘も漸次に擴大されるも聯かひで▲財界の事情から背景として好き戻りで買込んだ連中もなして神經を惱まして居るのみか此の頃を眺めて弗々皮肉買こ出掛けて居る向も現はれて居る▲併し夫れは只阪地この鞘關係から云ふた言葉で此の正米事情から速斷しても亦は當中先こ云ふ鞘から論じても百丁餘の下鞘とか何百丁の不鞘なんかこ云ふが抑も買力の間違ひである▲例年なれば此の七限は五十丁乃至百丁の下鞘を演じても受渡に對する金利倉敷料を加算してもつたなら夫れで引合ふか否かこ云ふ譯じやのに假令百鞘を削つた場合にしろ斯ふ期正米この鞘を顯著にしては軟派の附目こいふものがなくなる譯である▲一面大阪も軟派が過般暴落の際當

後場氣崩れ

前場阪地の伸力鈍ぶかりし爲め嫌氣崩れを誘起し引跡五十錢こ跳返し四十二錢こ手堅く打止めたるか引跡大阪前止め四十一圓二十一錢の不勢移りに後場は賈氣振はざりしこいへ前場の崩れ殘り買に三十五錢こ僅か七丁安に寄付四十三錢こ返したるも戾り

二十日後場	寄付	四〇、七九
	高値	四一、〇六
	止値	四〇、七五
	安値	四〇、七八
公定段	一節	四一、九〇
	二節	四〇、九四
	三節	四〇、九九
	四節	四一、八八
廿一日前場	寄付	四二、二〇
	高値	四一、四二
	安値	四一、五〇
平均値段	一節	四二、二九
	二節	四二、三二
	三節	四二、九九
	四節	四一、二九
	五節	四一、一九
帳入値段	當限	四一、四五
	中限	四一、六五
	先限	四一、一四
現在取組高	當限	一萬千八百石
	中限	三千四百石
	先限	五萬八千三百石
出來高		二十三萬八千五百石

釜山正米特電

內地期米保合を入れ爲に當地市況は堅調に進みつつありしも一般の狀況に於て保合を告げ三等四十五圓三四十錢穀良四十一圓七八十錢所にて一千五六百叺の商內出來せり大豆 京釜線大邱慶山物二十二五十錢所にて七八百叺其の他育大豆の落商內出來せり（釜山電報）

群山正米特電

米月中物四十四圓三十錢同末四圓二十錢七月中四圓十錢現物四十三圓五十錢（二十一日）

大阪外米安影響

二十日後場 今前場四十四圓四十四錢と小堅き寄付を入れし大阪は跡面白からさる成行きにて四十圓二十一錢こ不勢の止めを移せしが後場は一段氣崩れとなり四十圓の關門をも支へ得ず三十九圓七十一錢こ五十丁の下寄りせり軟化の原因は外米の不賣れこ安氣配より鮮米高の反撥鈍ぶきにありこ

京城正米市場

地場買物ガスレの折柄沿線産方は各市場を通じ昨今延取引に對する先物の思惑機鑽を極め沖は人爲的に相場を釣上げ來れるより當地この採算益出合はず昨今にては西鮮地方より日々僅かの回着を得て辛うらく市中の供給を支へ居れる有樣にて精米所の原料手當は日々困難に陷りつゝある ▲局軟派の悲境に陷らんとするを見れば財界不可なき悲なり併し其處に直接間圍の事情があり直接又は間接に期米を左右するこ同時に內地大市に當市場のみならず內地大市場に獨りても始終不割り／＼こ唱へ居る定期に受渡しの行はれ居る事實もあれば又絶對に高しこも言ひ張り難きかこ

栗褐物依然軟調

粟は上品引製き荷動あるも褐物は望人薄こ在荷の豐富なる際にて氣配自ら軟調を辿り今朝はこ持合へるに反し賈人は安値に應じ衆ぬるこいふ振合ひに商內運ばず相場は龍山檢査品二十四圓六七十錢の弱含みなり又南川地方には金融上の投げ物出でたりこの說も傳はり跡更に氣味ち惡しき模なり

大豆安持合

大豆は弗々望人なきあらざるも何れも割安狙ひの手口のみなるに反し賣人は安値に應じ衆ぬ海城十八圓二三十錢當口十七圓こ持合へるに反し長春の如き十三圓七八十錢に落込みたり

仁川正米市場

依然産地の出廻り稀薄によりて手持筋は總て買惜みの念强く今朝は三等格忠清道物四十四圓五六十錢見當を固執され商內又不進捗なり

大阪三品特電

廿一日前場

五月限	三七二、〇〇
六月限	三七五、〇〇
七月限	三七八、三〇
八月限	三八六、〇〇
九月限	三八四、一〇
十月限	三八七、〇〇

倫敦金物續落

最近殆んど入電毎に悲況を呈し居れる倫敦金物相場は二十日當地への入電に依れば亞鉛四十六磅四分の一こ四分の一安、鉛三十八磅二分の一こ三磅安大豆二百八十七磅半こ十八磅、電氣銅百八十八磅、標準銅九十二磅四分の一こ八磅の下落を示せり（大阪電報）

學校卒業式

銀時計を傳達せらる（東京特電）

松井豊三商店　大阪株式取引所仲買人　大阪北濱　電話長一八〇七 八〇八 八〇九 八一〇 八一一 八一二 本局二三四五 四三八一 四三八二 四三八三 四三八四 四三八五　定期部　現物部　信託部　調査部

正誤　五月二十日附本紙掲載「城府例條事職告中誤植ニ付左ノ通リ訂正ス」自十一行目至十二行目 除務事業ニ從スル府吏員ニハ一人ニ付月限リ在九十五圓迄トアルハ二人チ限リ月俸九十圓 十七行目 トアルハ附屬別表ノ通改ム 三十二行目 別表ノ誤規定チ適用セサルコトチ得ストアルハ規定チ適用セサルコトヲ得ノ誤

藥草製藥事業教授　マダ全く他になし素人男女誰でも資本同様で出來る利益多大保證　無代進呈 日本藥草採收栽培大鑑 際大特典三百名無代進呈　東京本郷 日本通信藥學校

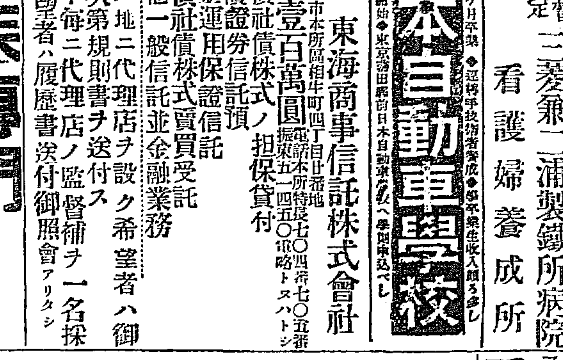
螺印クリーム　御子、諸金屬磨手洗用　各地販賣　京城元町三丁目 石鹸製造元 生田組石鹸工場　電話龍山三六番

胃がん食道がん　心配無用良藥あり直に妙藥患者は試驗として切手封入申込まれば詳報す　兵庫縣明石市相生町 三國堂森某

てんかん　病こコドモのヒキツケはドンナ重い病でもヒミツニ治療す事を無代で敎ゆ切手三錢送れ　名古屋市南小川町 救生館

購買　鮮官報　第十九節 詳細二十四日紙 用具八三點 經理部

◎謹告　向暑之砌各位益御清穆之段奉慶賀候陳は太陽インキ製造販賣は今回解散仕り新に滿鮮印刷インキ製造販賣所と命名致し熟練なる技術者を聘用し一層業務に精勵仕候間倍舊の御引立願上候　追而所員内田金作儀は都合に依り解雇仕候間爾今弊所と何等關係無之候也　京城本町三丁目四〇番地　滿鮮印刷インキ製造販賣所　芹川傳藏　電話三〇五一番　振替一七六七番



痔疾專門　京城久枝肛門病院　電話二一〇二番

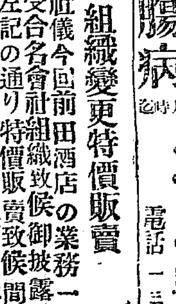
◎◎資本金壹百萬圓　營業科目　公債社債株式ノ担保貸付　有價證券信託預　資金運用保證信託　公債社債株式賣買受託　其他一般信託並金融業務　◎福要ノ地ニ代理店チ設ク希望者ハ御申込次第規則書チ送付ス　一縣下每ニ代理店ノ監督補チ一名採用ス希望者ハ履歷書添付御照會アリタシ　東海商事信託株式會社　東京市本所區相生町四丁目廿番地　電話本所特長七〇四番七〇五番　振東五一四五〇番　略トヌハトシ

日本自動車學校　資格本位二ケ月卒業　運轉手技術者養成　學卒業生收入額多し　毎月新學期開始　東京赤坂田町日本自動車學校へ學則申込べし

看護婦生徒募集　入學資格 年齡十六年以上三十年以下ノ家事ニ係累ナキ身體健全品行方正ノ者ニシテ入學試驗ニ合格シタル者 但シ尋常小學校卒業者ハ無試驗入學チ許可ス　出願期日 大正九年五月三十一日迄　修業年限 壹箇年半　特點 修業中ハ手當並被服チ給シ卒業後ハ看護婦ニ採用ス○卒業者ハ試驗チ受ケズシテ看護婦タルノ資格チ有ス　注意 詳細ハ直接又ハ書面ニテ照會アリ度シ　朝鮮總督府指定　三菱兼二浦製鐵所病院看護婦養成所

女店員募集　一、女事務員　數名　資格 二高等女學校卒業程度ニシテ可成能筆ナル者 一獨身者ニテ年齡通ナキモ可成行夫者チ希望ス　右希望ノ方ハ履歷書持參本人來談アリタシ　京城本町二丁目　熊平支店　電話一六一二 一五四番

天下之銘釀　特價品目　純良清酒　衛生無害　白鶴印一升壜詰　壹本ニ付金貳圓五十錢（空壜ハ拾錢ニテ買戻シ）　發賣期間 自九年五月廿一日至九年七月十日 五十日間　釀造元 兵庫縣御影町 嘉納合名會社



組織變更特價販賣　弊社儀今回前田酒店の業務一切を引受合名會社組織致候御披露として左記の通り特價販賣致候間不相變御愛顧相蒙り度伏而奉懇願候　大正九年五月二十一日　京城本町二丁目二拾番地　前田合名會社　電話長二三七番 振替京城二五番

內科　胃腸病　診察 午前九時迄　石川醫院　電話一三九〇

石灰　生石灰 其他各種　製造元 朝鮮京釜線大田春日町一丁目 大田石灰製造所

內地人 山林監視募集　資格 甲乙種農林學校卒業又ハ實地林業ノ經驗アリ身體强健ノ者　待遇 月給六十圓內外（外ニ賞與及宿泊手當チ給ス社宅ヲ建設）　右希望ノ向ハ五月末日迄ニ自筆履歷書チ當店ニ送付セラレヨ　東洋拓殖株式會社元山支店

純良にして萬人向なるライオン歯磨

▽何故品が良いのか値が安いのか△

(一) 製造基礎の確實

ライオン歯磨製造の基礎は、主として口腔衛生學の示す所に據るのでございます。それゆゑ天下の學者専門家の説は、悉く參考してございます。皆悉く信憑すべき學理と實際とに基いた確實な衛生品でございます。かの徒らに人の虚榮心をそそる樣な、衛生とは沒交渉な、体裁の美などには殆ど目も呉れません。只品質の純良優秀を期してゐるのでございます。

(二) 原料選擇の嚴肅

ライオン歯磨の原料選擇が、非常に嚴格を極めてゐることは、既に當業者間にも知れ渡つた事實で、偶ゝ工場縦覧に來られる専門家などでも、其餘り嚴格さに目を瞠つて驚かれると云ふ始末でございます。例へば其粉末の微細にして均等なる事は、一寸指頭一捻の極少量なる部分に於ても顯著に認めらるる所の事實でございます。尚顯微鏡檢査を行つて觀れば一層よく品質の純良な事が分ります。

(三) 藥品配合の合理

ライオン歯磨には各種の貴重藥品が調合してございます。是等の藥品は、口腔衛生學の上からして、皆合理、且つ最良のものばかりで、孰れも化學的、又物理學的に歯牙清掃の效果を全うするものでございます。殊に香味の刺戟には、最も注意を拂つてをります。若しその刺戟が稍り強いときは、口腔粘膜を刺戟し、組織を痛めますから、清和淡雅と云ふ程度を守りました。これは、皆今日の歯科醫學の學説と實驗とを土臺としたものでございます。それゆゑ、效果の完全と使用上の快感とは他に比類がございません。

(四) 工場設備の完全

たとひ歯磨の原料を何んなに精選しようとしても、若し其製造工程が不完全であつては到底效果を擧げる事は出來ません。然るにライオン歯磨に於ては所有手の届いた設備に、常に最新最良の機械を採用して完全無缺の製品を出すことに腐心致して居ります。就中、誇るべきは化學研究所の施設で、ここには、幾多の専門技師、藥劑士、歯科醫師が控へて、綿密に檢査に研究に、総て親しく實地に當つて活動して居るのでございます。

(五) 産額相應の廉價

ライオン歯磨は品質を以て優り、效果を以て優り、信用博大にして賣行が非常に多いのです。生産夥多なるが故に、自然製造に要する費用を輕減して、今日國民的衛生品として斯かる廉價を以つて供給することが出來るのでございます。殊に御旅行又は特別の場合の使用に應ずる爲めには、ライオン煉歯磨の美麗上品なるもの、含嗽用としては、ライオン水歯磨の便利有效なるものが特に調製してございまして、粉製同樣絶えず御愛用を願つて居るのでございます。